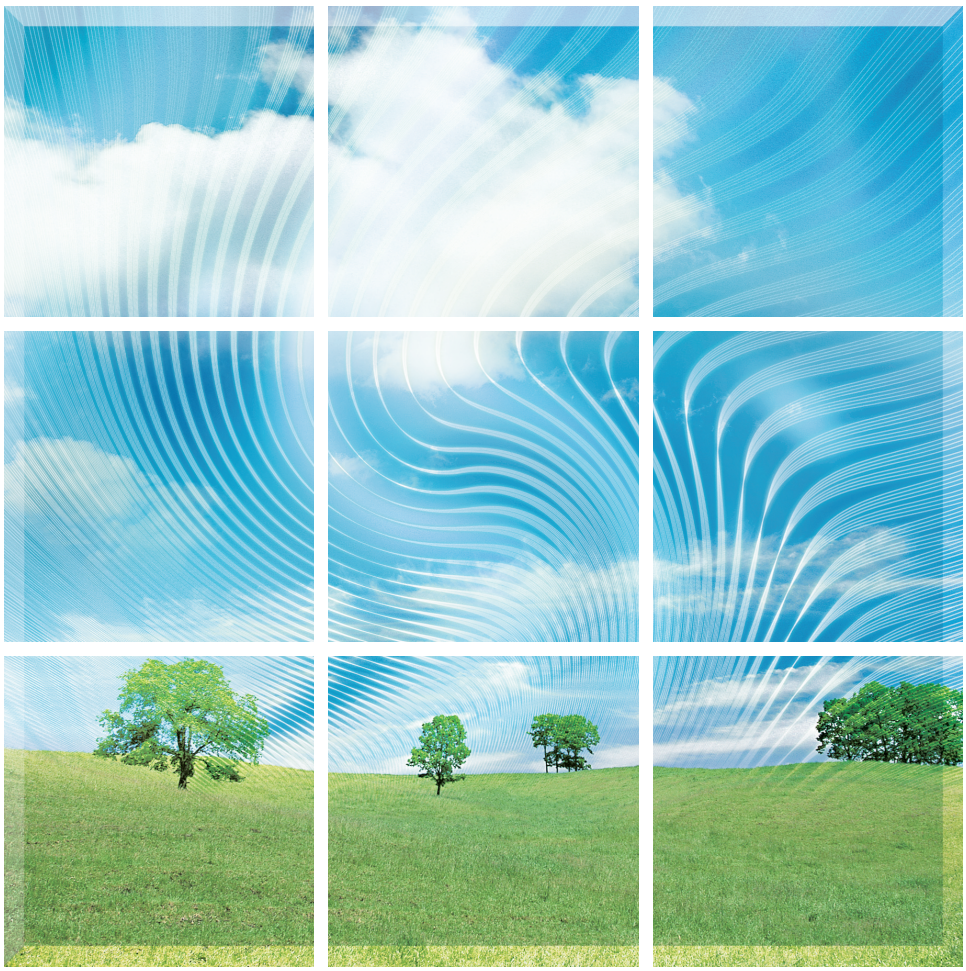
meiji

空気と向き合い創業100年
未来を生み出す新たな挑戦

100th Anniversary

明治のコンプレッサ

コンプレッサ・関連機器［総合カタログ］



Instagram

YouTube

株式会社 明治機械製作所

No.A-7Z

圧縮機の設置に関する法規

圧縮機の設置、使用開始に際しては、安全性や公害防止の見地から種々の法規に基き、定められた方法で顧客の皆さんに、設置の届出や許可、安全上の処置、あるいは定期的な自主検査が求められています。以下汎用圧縮機に適用される規制の概要について説明します。

労働安全衛生法に基づくもの

ボイラー及び圧力容器安全規則（第二種圧力容器）

【法規概要】
- 最高使用圧力0.2MPa{2kgf/cm²}以上で内容量40L以上の容器。
- 最高使用圧力0.2MPa{2kgf/cm²}以上で胴内径200mm以上でかつ胴長1,000mm以上の容器。

【設置・使用に際して】
使用中は次の事項を守らなければなりません。
- 圧力容器改造の禁止。
- 第二種圧力容器明細書の保管（検定日より2年以後の再発行はできず、再検定となります。紛失の場合、使用・販売・譲渡が禁じられます）。
- 安全弁の吐出し圧力の調整。
- 圧力計は、最大目盛が最高使用圧力の1.5倍～3倍で、最高使用圧力の位置に見易い表示があるものを使用する。
- 年1回以上容器の定期自主検査を実施、記録を3年間保存する（記録用紙は取扱説明書に参考として記載してあります）。本体の掃除及び損傷の有無、ふたの取付ボルトの磨耗の有無、管および弁（止め弁、安全弁）の損傷の有無。
- もし圧力容器が万一破損事故を起した時は、速やかに第2種圧力容器事故報告書を所轄の労働基準監督署に提出する。

【適用機種】
タンク40L以上の全機種。

公害対策基本法に基づくもの

騒音規制法・振動規制法

【法規概要】
- 法律では7.5kW以上の空気圧縮機が対象となっているが、指定地域、規則値など運用の判断が都道府県知事に委ねられているため、都道府県により規制の内容が異なりますのでご注意ください。

【届出に必要な書類】
該当する圧縮機の設置に当っては、以下の内容を所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に、設置工事の開始または変更の30日前までに届け出なければなりません。
- 氏名（代表者名）または名称住所。
- 工場または事業場の名称および所在地。
  ＊上記2項目の変更の届出は変更後30日以内です。
- 特定施設の種類および能力ごとの台数。
- 騒音（振動）の防止の方法。
- 特定施設の配置図、その他総理府令で定める書類。

【設置・使用に際して】
使用中は次の事項を守らなければなりません。
- 工場または事業場の敷地内境界線上での騒音（振動）がその地域の規制値以下であること。

高圧ガス保安法に基づくもの

高圧ガス保安法（旧高圧ガス取締法）の改正

- 従来、常用圧力0.98MPa{10kgf/cm²}以上、1日30m³以上（24時間連続運転）使用して高圧ガスを製造（空気圧縮）するものは、取締法に基づく申請および許可が必要でしたが、高圧ガス取締法施行令（昭和26年政令第350条）の一部が次の通り改正されました。昭和62年7月7日、政令第256号により圧力5MPa以下のエアコンプレッサ（圧縮装置）は出力に関係なく適用除外となり、またユーザーに義務づけられていた設置・使用に当っての書類の届出、申請は不要となりましたが、購入する前に各役所に確認願います。但し自主点検実施、第2種圧力容器明細書の保管義務は変りません。

【その他のエアコンプレッサ関連法規】
- ボイラーおよび圧力容器安全規則（労働省令第33号）、騒音規制法・振動規制法については従来通りです。同ページをご参照ください。

エアメーション ひと口 メモ ❶

出力〈kW／PS〉

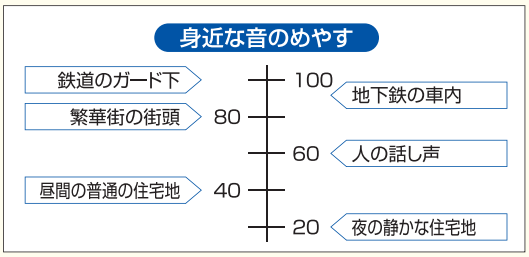
コンプレッサを駆動する電動機またはエンジンの大きさを示します。

kW	0.1	0.2	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5
PS	1/8	1/4	1/2	1	2	3	5	7.5

kW	7.5	11	15	22	37	55	75
PS	10	15	20	30	50	75	100

騒音値〈dB(A)(デシベル)〉

騒音のレベルを音圧(音の強さ)で表した値です。音の大きさを表すphon(ホン)と同じです。



圧力単位〈MPa(メガ・パスカル)〉

圧力を表わす単位で、kgf/cm²との換算は1kgf/cm²≒0.098MPaで求められます。

kgf/cm²	2	3	4	5	6	6.5	7
MPa	0.20	0.29	0.39	0.49	0.59	0.64	0.69

kgf/cm²	8	8.5	9	9.5	10	12	14
MPa	0.78	0.83	0.88	0.93	0.98	1.18	1.37

周波数〈Hz(ヘルツ)〉

50Hz、60Hzの2種類あります。一部地域には混在地区もあります。間違った周波数で使用すると性能低下や故障の原因になります。

吐出し管径

A	6	8	10	15	20	25	32	40	50
B	1/8	1/4	3/8	1/2	3/4	1	1 1/4	1 1/2	2
外径(mm)	10.5	13.8	17.3	21.7	27.2	34.0	42.7	48.6	60.5
内径(mm)	6.5	9.2	12.7	16.1	21.6	27.6	35.7	41.6	52.9
俗称	1分	2分	3分	4分	6分	インチ	インチ2分	インチ半	2インチ

配管用炭素鋼鋼管(SGP)

換気について

放熱量Qc

(1)圧縮機からの放熱量Qc

Qc=860×kW(kcal/hr)

kW：圧縮機の出力

APK-22の場合

Qc=860×2.2=1892kcal/hr

換気量VA

$$VA=\frac{\text{放熱量}}{\triangle t\times r\times Cp\times 60}\ (m^3/min)$$

△t：室温上昇限界(℃)

r ：空気比重量(kg/m³)40℃時1.13

Cp：定圧比熱(kcal/kgf·℃)0.24

コンプレッサ室の温度を40℃以下にするためには外気温度が30℃の場合、室温上昇限度を10℃として計算します。

$$VA=\frac{1892}{10\times 1.13\times 0.24\times 60}=11.6\ (m^3/min)$$

11.6m³/min以上の換気容量のあるファンを選定してください。

圧力開閉器式(断続運転式)

●コンプレッサから離れて作業する場合や、比較的継続的な作業用に適しています。

圧力開閉式は、付属の圧力スイッチにより自動的に電動機を起動·停止させ、常に圧力を一定範囲内に保つ方式です。

自動アンローダ式

●大型機種や連続作業用に適しています。

自動アンローダ式は、付属のアンローダパイロット弁により、無負荷運転·圧縮運転を自動的に切り替え、常に圧力を一定範囲内に保つ方式です。

ACE(エース)コントローラ方式(連続·断続運転兼用式)

●アンローダパイロット弁と圧力スイッチの機能を一つにまとめた制御方式です。

ワンタッチで連続運転と継続運転を使い分けすることができ、また起動·停止スイッチも兼ねているコントローラです。

エースとは……

Advanced **C**ontroller for **E**conomical operation

空気を表す単位

●NL/min(ノルマル·リッター毎分)

学術的な標準状態を表す。温度0℃·湿度0%大気圧時の状態を示す。

●L/min(リッター毎分)

温度20℃·湿度65%大気圧時の状態を示す。カタログ値はこの値を使用しています。

空気は温度によって縮小したり膨張したりします。温度0℃は20℃と比べると、その量は約7%も少なくなります。

ノズルからの噴出空気量

P30参照

$$Q=\frac{2426}{1.2}\times\frac{a\times c\times P1}{\sqrt{T1}}$$

a ：ノズル断面積 πd²/4(mm²)

P1：絶対圧力 MPa+0.101(MPa)

C ：流量係数100%=1

T1：絶対温度(t+273)

Q ：空気噴出量(L/min)

1.2：空気の比重量(kg/m³)

計算例

ノズル径3mm、圧力0.49MPa、温度20℃の時、噴出空気量は?

$$Q=\frac{2426}{1.2}\times\frac{(\pi\times 3^2/4)\times 1\times(0.49+0.101)}{\sqrt{20+273}}=492L/min$$

エアシリンダの消費空気量(1本当たりの空気量)

$$Q=\frac{2}{1000}\times\frac{\pi}{4}\times D^2\times S\times(10\times P+1)\times N\times 1.3$$

Q ：シリンダの1回作動の要する空気量(L/min)

D ：シリンダの直径(cm)

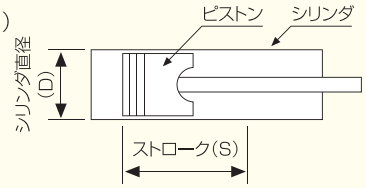
S ：シリンダのストローク(cm)

P ：圧力(MPa)

N ：1分間の作動回数

1.3：余裕度

2 ：ピストンの往復



計算例

シリンダ径8cm、ストローク30cm、複動形圧力0.49MPa

作動回数5回/minのエアシリンダの空気消費量は?

$$Q=\frac{2}{1000}\times\frac{\pi}{4}\times 8^2\times 30\times(10\times 0.49+1)\times 5\times 1.3=115.7L/min$$

厳密には、ロッド径、配管径を考えなければなりませんが、概略計算の場合は無視して計算します。

クリーンエアシステム

圧縮空気が産業のエネルギー源として広い分野で利用されるにつれて、その圧縮空気中に含まれる水分・油分・ゴミによって生ずる機械器具の故障や、安全衛生上のトラブルが大きな悩みとなってきております。そこでこれらの圧縮空気のトラブルを解決するために、コンプレッサで豊富な経験を持つ“明治空気圧清浄化機器”を塗装用、エアシリンダ、エア工具の動力源、製品の清浄用、計装等エア制御用など、あらゆる分野にご使用ください。

快適に効率よく使うために

●設　置

コンプレッサは設置環境の良否により、寿命・性能に大きく影響され故障の原因となることがあります。
長く快適にご使用いただくために次の点にご注意ください。

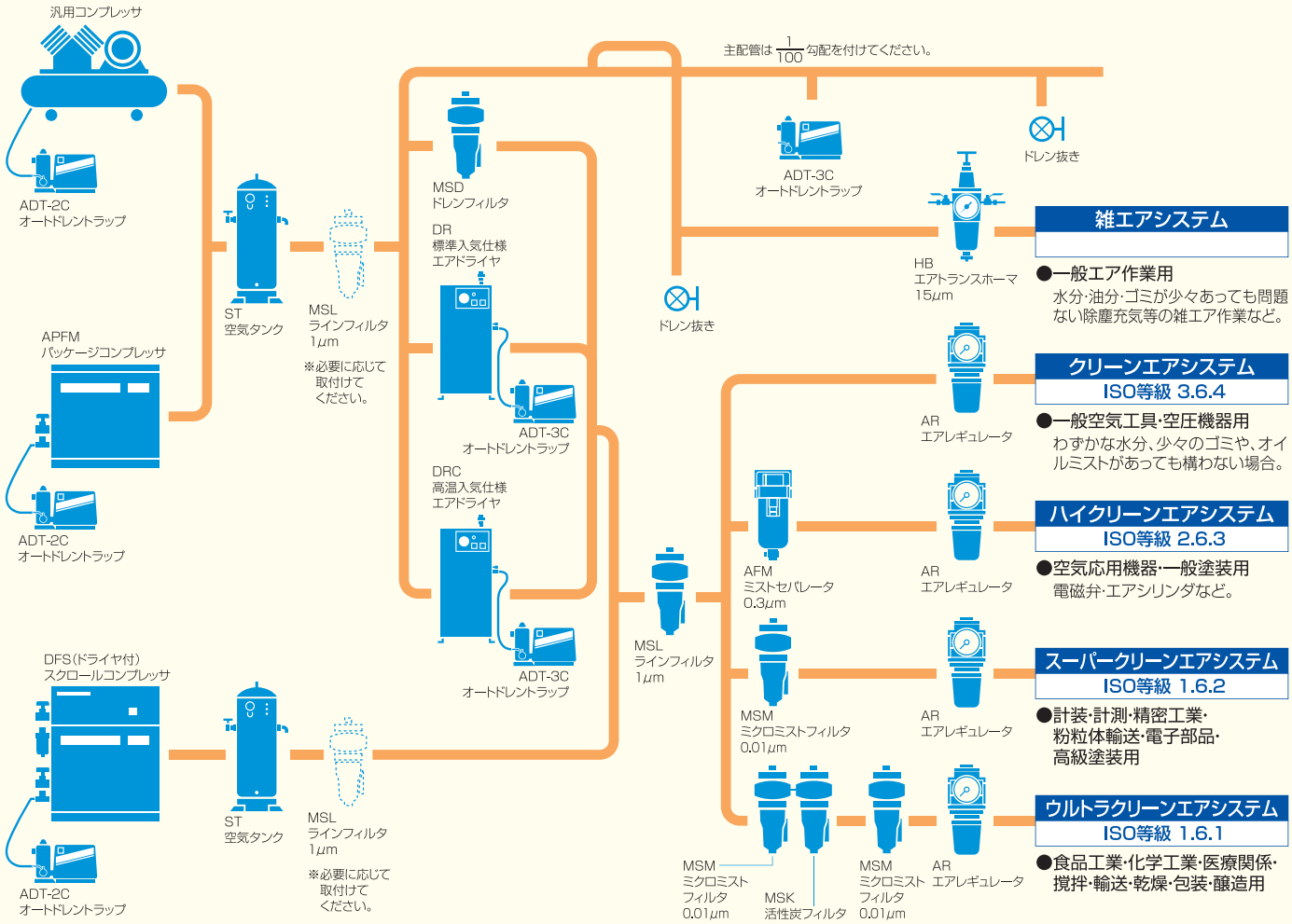
①水平な場所を選び、保守・点検のために必要なスペースと明るさを確保してください。
また、冷却効果を得るために、壁から30cm以上離すようにしてください。

②雨の吸い込みや、湿気、塵埃が少なく風通しの良い場所を選んでください。

③室温が夏場でも40℃以下の所を選んでください。

④ガス、シンナーなどの雰囲気内、および引火物、爆発物のある場所は避けてください。
また換気についても十分な配慮が必要です。

オイルフリー式

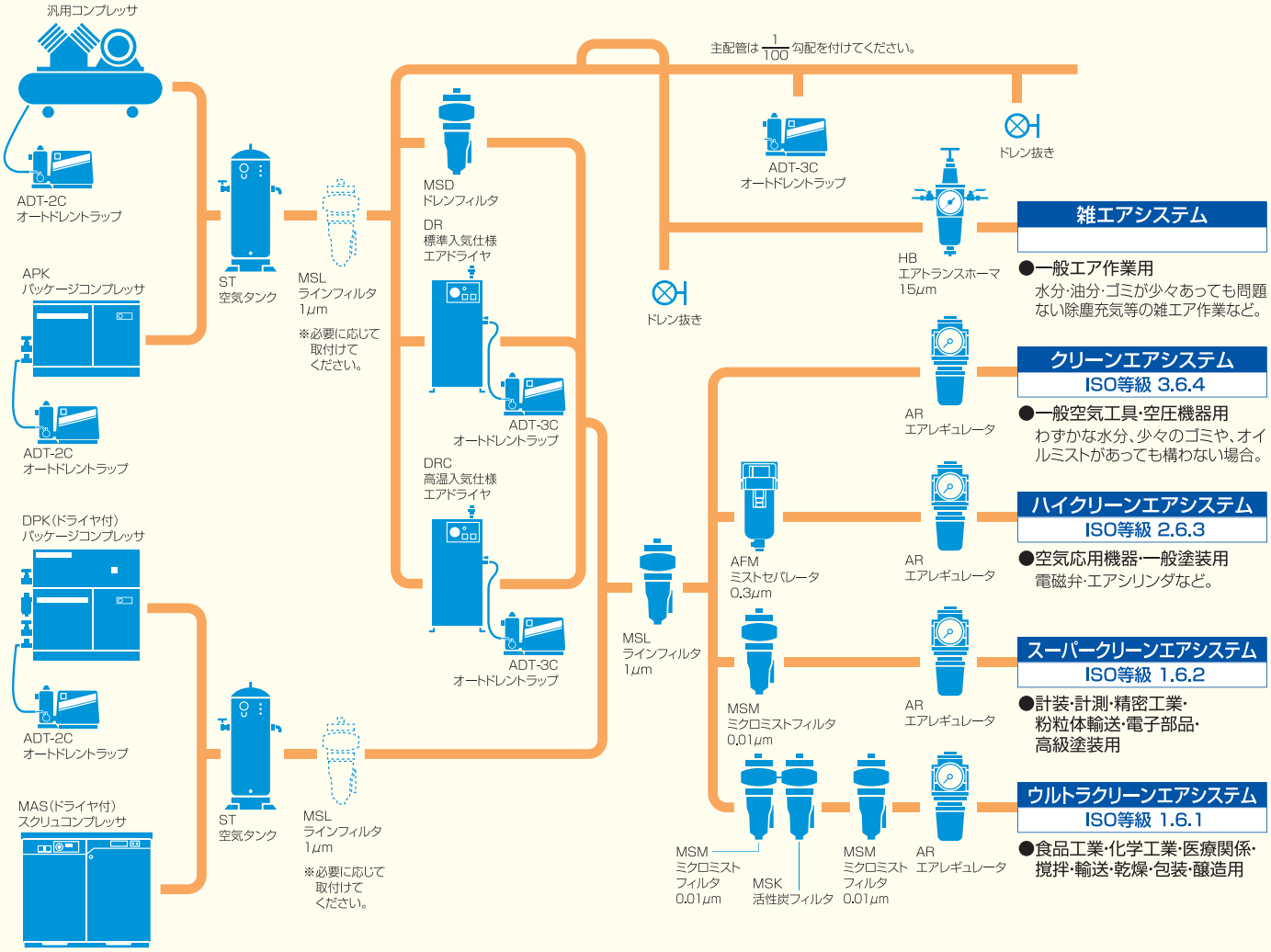


等級	固体粒子			湿度と水分	オイル
	粒子径(dμm)			湿　度	オイル総濃度
	0.1<d≦0.5	0.5<d≦1.0	1.0<d≦5.0	圧力下露点 ℃	液状オイル、エアロゾル及び蒸気
	1m³当たりの最大粒子数				mg/m³
0	※1			※1	※1
1	≦200,000	≦400	≦10	≦−70	≦0.01
2	≦400,000	≦6,000	≦100	≦−40	≦0.1
3	—	≦90,000	≦1,000	≦−20	≦1.0
4	—	—	≦10,000	≦+3	≦5.0
5	—	—	≦100,000	≦+7	
6				≦+10	

※1：等級1より厳しい条件で、使用者と納入業者によって決定する。

2013年度版JIS規格

給　油　式



コンプレッサの機種選定法 ●最適な機種をお選びいただくために

■コンプレッサの適合機種は次の要領でお選びください。

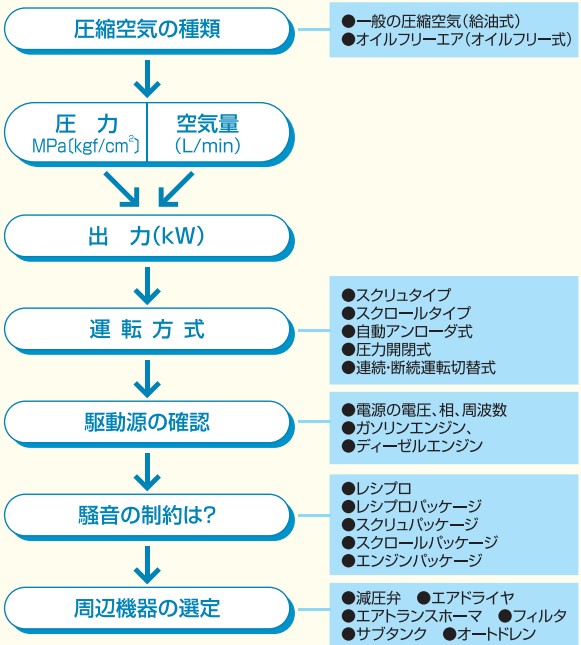
（1）使用する機械・機器の常用圧力（MPa）を確認してください。
吐出し圧力は実際に使用する圧力より0.2MPa（2kgf/cm²）程度高い余裕のある値で選定してください。

（2）使用する機械・機器の使用空気量（L/min）を確認してください。
使用する空気量は1分当りの空気量です。
本カタログの仕様表を基に吐出し空気量は実際の使用空気量（L/min）より20%以上余裕をもって選定してください。
本カタログの吐出し空気量の表示は、最高圧力時に吐出し空気量を吸込み状態（大気圧）に換算した値です。

（3）吐出し圧力と吐出し空気量が決まったら、必要な出力（kW・PS）を選定してください。
●本カタログに記載の仕様は、すべて標準仕様品のものです。

（4）運転制御方式には自動アンローダ式、圧力開閉器式、連続・断続運転切替式（GKシリーズ）とがあります。用途に応じて選定してください。

※0.1・0.2・0.4kW以外は50Hz・60Hz専用品です。ご注文の際は周波数をご確認のうえ、ご指定ください。
※コンプレッサ電源は単相100V（0.1～0.75kW）、三相200V（0.75kW～）です。
お客様の電気条件をよくご確認ください。



運転制御方式区分 ●連続・断続運転切替式 ●断続運転式 ●圧力開閉器式 ●自動アンローダ式 ●自動マルチ制御方式 ●マイコン制御

				ページ	出力 kW（PS） 0.1 (1/8)	0.2 (1/4)	0.4 (1/2)	0.75 (1)	1.5 (2)	2.2 (3)	3.7 (5)	4.4 (6)	5.5 (7.5)	7.4 (10)	7.5 (10)	11 (15)	15 (20)	22 (30)	37 (50)	55 (75)	75 (100)	製品形式
レシプロ式（往復動式）	タンクマウントタイプ	給油式		7				●●/●	●	●	●		●		●	●	●					GK・GH・GN
			低　圧	8							●				●		●					LW
			中　圧	15						●	●		●		●	●						GKH
			エンジン駆動	15						●	●											GKEH
		オイルフリー式		19				●	●	●	●		●		●	●						FOH・FOK
	AIRPAX パッケージタイプ	給油式		10				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				APK・APKM APK-D
			中　圧	10							●	●	●	●	●	●						APKH APKH-D
		オイルフリー式		17					●	●	●		●		●	●						APFM
	DRYPAX ドライヤ付パッケージタイプ	給油式		9				●	●	●	●		●		●	●	●					DPK・DPKM
			中　圧	9							●		●		●	●						DPKH
		オイルフリー式		17					●	●	●		●		●	●						DPFM
	軽便タイプ	タンクマウント	ガソリン	20					●	●	●											GE
			電動パワー	20					●●													GEP
		パッケージ	ガソリン	21						3.3PS												APE
			ディーゼル	21							●											APET
			中圧	22							●											APET
		定　置　式	ディーゼル	22							●											APET
	ブースタタイプ	タンクマウント		16							●		●		●							GB
		パッケージ		16												●						GBHP

運転制御方式区分 ■圧力スイッチ式 ■ACCS+パージアンローダ+自動発停式 ■インバータ制御式

				ページ	出力 kW（PS） 0.1 (1/8)	0.2 (1/4)	0.4 (1/2)	0.75 (1)	1.5 (2)	2.2 (3)	3.7 (5)	5.5 (7.5)	7.5 (10)	11 (15)	15 (20)	22 (30)	37 (50)	55 (75)	75 (100)	製品形式
回転式	パッケージスクロール	オイルフリー式 ドライヤ付		18					■	■	■	■								DFS
	パッケージスクリュ（空冷）	給油式【屋外仕様】	Eタイプ	13										■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	MAS【ODS】
			ドライヤ付	13							■【■】	■	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	
			Vタイプ	11										■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	
			ドライヤ付	11									■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	■【■】	

形式について

■タンクマウントタイプ

形　式

イ－ロ ハ　5/6 P

- イ：その他
- ロ：出力・馬力
- ハ：運転制御方式
- 5/6：S=単相100V／5=50Hz／6=60Hz
- P：トップランナーモータ搭載

イ 運転制御方式

記　号	運転制御方式	空気タンク	原動機
GK·FOK	連続·断続運転切替式	単胴	モートル
GKH			
LW	断続運転式		
GH·FOH·GB	圧力開閉器式		
GN	自動アンローダ式		
GKEH			エンジン
GE·GKE		双胴	エンジン
BF·GHO·BFOP	圧力開閉器式	圧縮機本体	
GNO·BFOU	自動アンローダ式		
BT·BTH	連続·断続運転切替式		
□□R	トランスホーマ付		
GEPK	連続·断続運転切替式	単胴	電動パワーユニット
GEPD	連続運転式	双胴	

ロ 出力・馬力

記号	kW(PS)
1/8	0.1(1/8)
02	0.2(1/4)
04	0.4(1/2)
08	0.75(1)
15	1.5(2)
22	2.2(3)
25	2.5(3.3)
33	3.3(4.5)
37	3.7(5)
44	4.4(6)
55	5.5(7.5)
74	7.4(10)
75	7.5(10)
110	11(15)
150	15(20)
220	22(30)

ハ その他

記号	仕　様
Y	ヤンマーディーゼルエンジン付
S	スローダウン装置付

■パッケージタイプ

A　PK　-D 22 5/6 P
D(A) PK(H)-　22 5/6 P
D　FS -　22 5/6 P
D(A) PFM -　22 5/6 P

- D(A)：D=ドライヤ付 A=ドライヤ無し
- P：P=パッケージ
- F：K=給油式　F=オイルフリー式
- M：H=中圧仕様 S=スクロール M=マイコン制御
- D：D=デュアル
- 22：22=出力(2.2kW)
- 5/6：5=50Hz／6=60Hz
- P：プレミアムモータ

APE(T)-37DY

- A：A=ドライヤ無し
- P：P=パッケージ
- E：E=エンジンタイプ
- T：T=2段圧縮機搭載
- 37：37=出力(3.7kW)
- D：D=ドライヤ内蔵形
- Y：Y=ヤンマーディーゼルエンジン搭載

■スクリュコンプレッサ

MAS37E(V)D-5(6)A

- MAS：MAS:屋内使用　ODS:屋外使用
- 37：出力
- E(V)：運転制御方式
- D：ドライヤ内蔵形
- 5(6)：周波数
- A：型

●出力

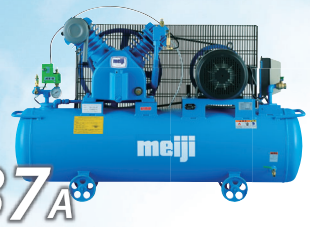
記号	kW(PS)
4	3.7(5)
6	5.5(7.5)
8	7.5(10)
11	11(15)
15	15(20)
22	22(30)
37	37(50)
55	55(75)
75	75(100)

連続・断続運転切替式 GK シリーズ

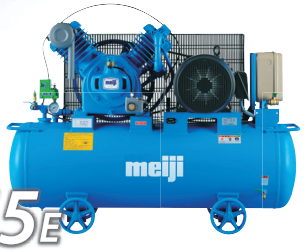
レシプロ式
タンクマウントタイプ
給油式

2段圧縮機を搭載、連続・断続運転の切替がワンタッチ。
エースコントローラ装備。明治のベーシックスタンダードです。

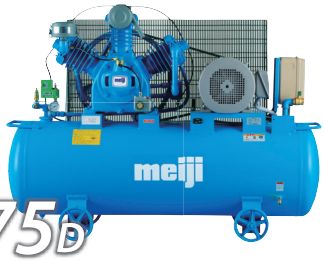
- ●圧縮空気の使用状態に応じて連続運転と断続運転をワンタッチで切替できるエースコントローラ装備で起動・停止がスムーズ。断続運転タイプに生ずるエア排出騒音がありません。
- ●高効率2段圧縮搭載。
- ●全閉外扇モーター標準装備。
- ●安全ベルトガード付。
- ●オイルセンサー装備(5.5～15kW)。　●アワメーター標準装備。



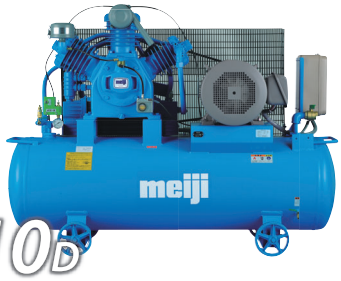
GK-37A



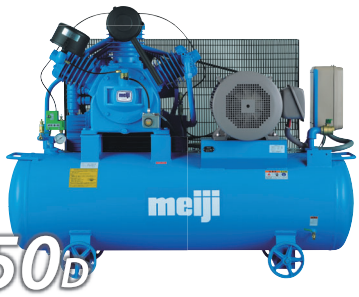
GK-55E



GK-75D



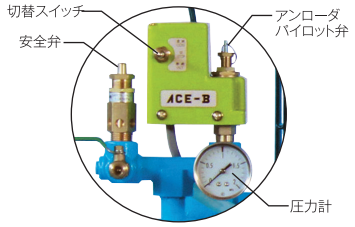
GK-110D



GK-150D

エースコントローラとは…

Advanced Controller for Economical operation



- ●アンローダパイロット弁と圧力スイッチの機能を一つにまとめた制御方式です。ワンタッチで連続運転と断続運転を使い分けることができます。また、起動・停止スイッチも兼ねているコントローラです。
- ●断続運転で定格圧力になりコンプレッサが停止する時従来は圧力スイッチが作動すると同時に急激な停止をしていたため、摺動部へのショック・部分的加熱等各部に影響を及ぼすことがありました(当社従来機種)。
  GKシリーズではエースコントローラが作動してから40～50回空転(無負荷状態)して停止するため、その間シリンダ等が冷却され摺動部もスムーズな停止動作となり、また再起動時もスムーズな起動となるためピストンリング・軸受部の磨耗も少なくなり、コンプレッサの耐久性が向上します。

1段圧縮機と2段圧縮機の違いは?

- ●1段圧縮機では大気を吸込み定格圧力まで一気に圧縮しますが、2段圧縮機では低圧側シリンダで中間圧まで圧縮・冷却し、次いで高圧側シリンダで定格圧力まで圧縮する構造です。
- ●空気は圧縮すると高温になります。この熱がエネルギーを消費し、オイルを劣化・カーボン化させます。2段圧縮機ではこの温度を低く抑えることができますので、吐出し空気温度、オイル消費等に有効に働きます。また騒音も低くやさしくなります。

形　式	原動機定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	回転速度 min⁻¹ (r.p.m)	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式	運転制御方式
GK-37A 5/6P	3.7{5}	0.78～0.98 {8～10}	430	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	119	G1/4×1、Rc1/2×1	1,377×425×890	950	183	74	BT-37	連続・断続切替式
GK-55E 5/6P	5.5{7.5}		700		159		1,395×500×1,065	1,024	281	75	BT-55H	
GK-75D 5/6P	7.5{10}		840		244	G1/4×1、Rc3/4×1	1,560×600×1,150	870	319	76	BT-75G	
GK-110D 5/6P	11{15}		1,360		260	G1/4×1、Rc1×1	1,660×620×1,234	945	427	78	BT-110D	
GK-150D 5/6P	15{20}	0.69～0.88 {7～9}	1,700		260		1,660×620×1,242	1,050	466	80	BT-150CP	

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。　●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。
●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。　●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

低圧断続運転式 LW シリーズ

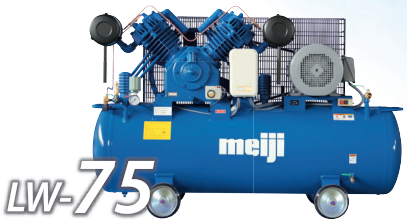
meiji

低圧・低騒音仕様で3年保証、
ライフサイクルコスト(LCC)低減に貢献。明治のニュースタンダードです。

レシプロ式
タンクマウントタイプ
給油式
低圧

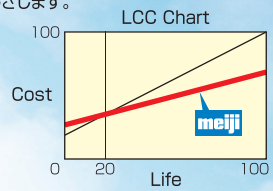
●3年間または9,000時間保証でライフサイクルコスト(LCC)低減の省エネタイプ。
●低圧仕様1段圧縮機採用で汎用シリーズ最大の吐出し空気量を実現。
●圧縮空気の使用頻度に応じて頻繁な起動・停止を無負荷で行うことが可能で、圧縮機本体への負担を低減。
●低騒音ろ過器・エアクッションバルブ採用で低騒音を実現。　●オイルセンサー、アワメーター標準装備。





LCC(Life Cycle Cost:生涯コスト)の追究
LCC(生涯コスト)に着目し、ランニングコスト低減を重視した製品作りをめざします。

Life Cycle Costとは
●イニシャルコスト(購入費)
●ランニングコスト(運転・使用費)
●メンテナンスコスト(維持管理費)



形　式	原動機定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	回転速度 min⁻¹ (r.p.m)	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式	運転制御方式
LW-37 5/6P	3.7{5}	0.59～0.69 {6～7}	510	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	138	G1/4×1、Rc1/2×1	1,361×532×1,060	500	242	67	BN-37A	圧力開閉器式
LW-75 5/6P	7.5{10}		1,100		254	G1/4×1、Rc3/4×1	1,619×616×1,095	600	383	75	BN-75A	
LW-150 5/6P	15{20}		1,980		285	G1/4×1、Rc1×1	1,810×656×1,213	740	493	76	BN-150A	

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。　●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。
●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。　●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

圧力開閉器式 GH シリーズ | 自動アンローダ式 GN シリーズ

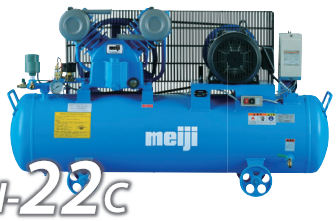
シンプル&タフ、
明治レシプロコンプレッサの原点です。

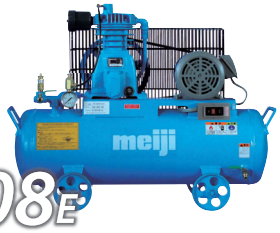
レシプロ式
タンクマウントタイプ
給油式

●自動圧力スイッチにより電動機を0.78MPaでON、0.98MPaでOFFを繰り返す制御方式です。
●全閉外扇モーター標準装備。
●アワメーター標準装備(1.5、2.2kW)。

●自動アンローダ弁により電動機を止めずに設定された圧力で負荷運転、無負荷運転を繰り返す制御方式です。圧縮空気を定量でしかも連続的に使用する場合に適します。
●全閉外扇モーター標準装備。







形　式	原動機定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	回転速度 min⁻¹ (r.p.m)	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式	運転制御方式
●圧力開閉式												
GH-08FS 5/6	0.75{1}	0.78～0.98 {8～10}	80	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	38	G1/4×1	907×370×653	1,040	67	71	GHO-1C	圧力開閉器式
GH-08F 5/6P				三相 50Hz 200 60Hz 200/220					63			
GH-15B 5/6P	1.5{2}		160		73		1,126×394×757	975	99	73	GHO-2D	
GH-22C 5/6P	2.2{3}		270		80	G1/4×2	1,240×409×710	1,155	123	74	GHO-3DP	
●自動アンローダ式												
GN-08ES 5/6	0.75{1}	0.78～0.98 {8～10}	80	単相 100 50Hz 100 60Hz 100/110 三相 50Hz 200 60Hz 200/220	38	G1/4×1	907×370×674	1,040	66	71	GNO-1C	自動アンローダ式
GN-08E 5/6P									62			

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。　●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。
●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。　●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

ドライ・パックス（ドライヤ付パッケージコンプレッサ） DPK DPKM DPKH

レシプロ式
ドライヤ付パッケージタイプ
給油式
（中圧/DPKH）

静音パッケージコンプレッサ（エアパックス）に冷凍式エアドライヤがセットアップされたドライ・パックスはクリーンな空気を供給し、その上、省スペース設計です。

- ●使用空気量に応じて切替が可能な連続・断続運転切替式（0.75～3.7kW）。
  制御圧力など設定変更がパネルで可能なマイコン制御式（5.5～7.5kW）。
  使用状況により連続・断続を自動的に切り替える全自動運転制御方式（5.5～15kW）。
- ●高効率2段圧縮機搭載（3.7～15kW）。
- ●中圧仕様（1.37MPa）もラインナップ（3.7～11kW）。
- ●低振動で優れた静音設計。
- ●オイルセンサー装備（5.5～15kW）。　●アワメーター標準装備。



DPK-08D
DPK-15D/DPK-22D



DPK-37D
DPKH-37C



DPKM-55B
DPKM-75A



DPKH-55H
DPKH-75F



DPK-110D
DPK-150C/DPKH-110D

先進技術を満載したワイドバリエーション

区分＼kW	0.75	1.5	2.2	3.7	4.4	5.5	7.4	7.5	11	15	22
全自動運転制御					●	●	●	●	●	●	
連続・断続運転式	●	●	●	●							
マイコン制御						●		●			
自動マルチ制御					●		●		●	●	●
高効率2段圧縮機				●	△	●	●	●	●	●	●
空気タンク内蔵	●	●	●	●		●		●	●	●	
エアドライヤー体型	●	●	●	●		●		●	●	●	
中圧仕様 1.37MPa{14kgf/cm²}				●	●	●	●	●	●		

△APKH-D44のみ

形式	原動機定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機 相及び電源電圧 V	エアドライヤ 出口空気露点（圧力下）℃	エアドライヤ 相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB（A）	圧縮機本体形式
DPK-08D 5/6P	0.75{1}	0.69～0.88	85	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	31	Rc1/2	758×651×1,060 (840) (1,108)	132	53	GNO-1C-08CK
DPK-15D 5/6P	1.5{2}		160							147	58	GNO-2C-15D
DPK-22D 5/6P	2.2{3}		260							161	59	GNO-3C-22D
DPK-37D 5/6P	3.7{5}		410				35		858×651×1,120 (940) (1,180)	206	56	BT-37P
DPKM-55B 5/6P	5.5{7.5}	0.59～0.98 出荷時 0.7～0.85	670				88	Rc3/4	1,128×801×1,406 (1,210) (1,477)	350	61	BT-55HP
DPKM-75A 5/6P	7.5{10}		840							371	60	BT-75FP
DPK-110D 5/6P	11{15}	0.78～0.98	1,340			三相 50Hz 200 60Hz 200/220	90	Rc1	1,269×949×1,629 (1,356)	495	59	BT-110DP
DPK-150C 5/6P	15{20}	0.69～0.88	1,735							536	66	BT-150CP
DPKH-37C 5/6P	3.7{5}	1.18～1.37	370	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	39	Rc1/2	858×651×1,120 (940) (1,180)	215	56	BT-37P
DPKH-55H 5/6P	5.5{7.5}	1.2～1.4	590				91	Rc3/4	1,128×841×1,525 (1,210) (1,597)	377	61	BT-55IP
DPKH-75F 5/6P	7.5{10}		760							397	57	BT-75HP
DPKH-110D 5/6P	11{15}	1.18～1.37	1,155			三相 50Hz 200 60Hz 200/220		Rc1	1,269×949×1,629 (1,356)	509	59	BT-110DP

●DPK-110D・150Cについては作動に余裕を持たせるため、サブタンクST230D-100（別売り）の設置をお奨めします。　●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。　●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。　●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。　●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。　●ドライヤ搭載形の吐出し空気量は、ドレン吐出しにより約3～5%減少します。又、騒音値は上記より1～2dB（A）増加します。　●外形寸法の（　）内は突出部含む値です。　●DPKH-55・75はアジャスタボルトを装着する事で高さが変わります。

エアパックス（パッケージコンプレッサ） APK APKM APKH

meiji

防音と防振対策をした静音パッケージコンプレッサです。

レシプロ式
パッケージタイプ/デュアルタイプ
給油式
（中圧/APKH）

●使用空気量に応じて切替が可能な連続･断続運転切替式（0.75～3.7kW）、制御圧力など設定変更がパネルで可能なマイコン制御式（D(A)PKM）、使用状況により連続･断続を自動的に切り替える全自動運転制御方式（5.5～15kW）。
●高効率2段圧縮機搭載（3.7～15kW･APK-D44A除く）。
●中圧仕様（1.37MPa）もラインナップ（3.7～11kW）。　●低振動で優れた静音設計。
●圧縮機本体を2台搭載したマルチ運転制御方式採用のDUAL AIR PAX。
●オイルセンサー装備（5.5～22kW）。　●アワメーター標準装備。


APK-08D
APK-15D/APK-22D


APK-37D
APKH-37C


APK-110D
APK-150C/APKH-110D


APKH-D44A


APK-D74A
APKH-D74A


APK-D220

	形　式	原動機定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機相及び電源電圧 V	空　気タンク容積 L	空　気取出し口	外　形　寸　法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	騒音値 dB（A）	圧縮機本体形式
	APK-08DS 5/6	0.75{1}	0.69～0.88	85	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	31	Rc1/2	755×651×811 (830) (853)	109	52	GHO-1CP
	APK-08D 5/6P				三相 50Hz 200 60Hz 200/220				107	53	GNO-1C-08CK
	APK-15D 5/6P	1.5{2}		160					122	58	GNO-2C-15D
	APK-22D 5/6P	2.2{3}		260					137	61	GNO-3C-22D
	APK-37D 5/6P	3.7{5}		410		35		855×651×871 (938) (922)	179	55	BT-37P
	APKM-55B 5/6P	5.5{7.5}	0.59～0.98 出荷時 0.7～0.85	670		88	Rc3/4	1,126×801×1,137 (1,200) (1,197)	310	61	BT-55HP
	APKM-75A 5/6P	7.5{10}		840					331	60	BT-75FP
	APK-110D 5/6P	11{15}	0.78～0.98	1,340		90	Rc1	1,266×949×1,271 (1,350) (1,333)	426	59	BT-110DP
	APK-150C 5/6P	15{20}	0.69～0.88	1,735					467	66	BT-150CP
DUAL	APK-D44A 5/6P	4.4(2.2×2台)	主機0.78～0.98 (補機0.68～0.88)	465		9		1,101×742×1,391 (1,201) (1,442)	331	58	GNO-3D-D44
DUAL	APK-D74A 5/6P	7.4(3.7×2台)		830					386	58	BT-37-D74
DUAL	APK-D110A 5/6P	11(5.5×2台)		1,375		14	Rc1×1	1,431×846×1,636 (1,559)	601	63	BT-55H-D110
DUAL	APK-D150 5/6P	15(7.5×2台)		1,760					623	62	BT-75CP
DUAL	APK-D220 5/6P	22{30} (11×2台)	主機0.7～0.9 (補機0.65～0.85)	2,655		——	Rc1	1,506×950×1,686 (1,630)	725	65	BT-110CP-220
	☆APKH-37C 5/6P	3.7{5}	1.18～1.37	370	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	39	Rc1/2	855×651×871 (940) (922)	187	55	BT-37P
	☆APKH-55H 5/6P	5.5{7.5}	1.2～1.4	590		91	Rc3/4	1,126×841×1,255 (1,200) (1,315)	336	61	BT-55IP
	☆APKH-75F 5/6P	7.5{10}		760					356	57	BT-75HP
	☆APKH-110D 5/6P	11{15}	1.18～1.37	1,155			Rc1	1,266×949×1,271 (1,350) (1,333)	440	59	BT-110DP
DUAL	APKH-D44A 5/6P	4.4(2.2×2台)	主機1.2～1.4 (補機1.1～1.3)	450		9		1,101×742×1,391 (1,201) (1,442)	350	58	BTH-22-D44
DUAL	APKH-D74A 5/6P	7.4(3.7×2台)		755					379	59	BT-37-D74
DUAL	APKH-D110A 5/6P	11(5.5×2台)		1,230		14	Rc1×1	1,431×846×1,636 (1,559)	601	63	BT-55H-D110
DUAL	APKH-D150 5/6P	15(7.5×2台)		1,600					623	62	BT-75CP

●APK-110D･150Cについては作動に余裕を持たせるため、サブタンクST230D-100（別売り）の設置をお奨めします。　●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。　●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。　●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。　●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。　●外形寸法の（　）内は突出部含む値です。　☆は受注生産機種です。　●APK(H)-Dタイプ搭載のタンクは制御用タンクのためサブタンクの設置が必要です。　●DPKH-55･75はアジャスタボルトを装着する事で高さが変わります。

回　転　式
パッケージスクリュ(空冷)
給油式

明治の空冷式パッケージスクリュコンプレッサMASシリーズ。
3.7kWから75kWまでインバーター仕様を含め豊富な機種をラインアップ。

インバータ+パージアンローダ+自動発停式
7.5kW～75kW MAS8VD～75VD MAS11V～75V エアドライヤなし

●インバータ制御でモータ出力を最大限に活用。
●圧力を下げて吐出し空気量をアップさせる理想の省エネ·省電力を実現。

■先進技術を満載したワイドバリエーション

制御方式 kW	3.7	5.5	7.5	11	15	22	37	55	75
インバータ+パージアンローダ+自動発停			●	●	●	●	●	●	●
ACCS+パージアンローダ+自動発停	●	●	●	●	●	●	●	●	●

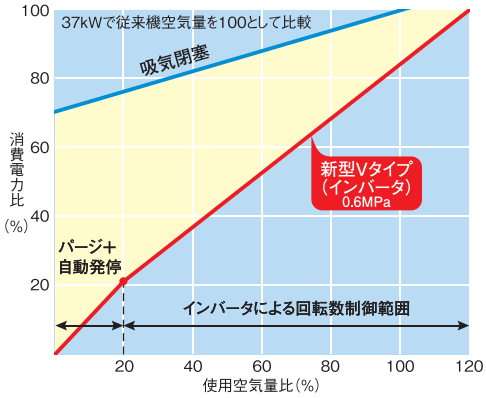
省エネ機構

▶インバータ制御ビルトイン直結構造 (22~75kW)
新歯型スクリューロータに永久磁石同期モータ(IPMモータ)を採用することにより基本性能、モータ効率の向上、メカロスの排除がインバータ制御と相まって、優れた省エネ特性を実現しました。

▶Qスタート (15~75kW)
消費量の増減に応じて、停止時間を予測して自動停止することで省電力を図ります。また、停止前にサービスエアの圧力を上げることで、停止時間を長くして省電力を図ります。吐出し圧力が制御圧力まで低下すると待ち時間なしで始動(Qスタート)し、ライン圧力の低下を防ぎます。

▶パージ制御(容量制御)運転
消費空気量が減少して最低回転での運転が一定時間継続すると回転速度を上げて吐出し圧力を速やかに上昇させてパージ運転、自動停止に移行し、省電力化を図ります。

▶低圧運転(圧力2段切替)機能
夜間や複数台のコンプレッサで交互運転を行う場合等、吐出し圧力が低くても良い場合には、低圧運転に切替えることで省電力化が図れます。



ACCS+パージアンローダ+自動発停式
3.7kW～75kW MAS4ED～75ED MAS11E～75E エアドライヤなし

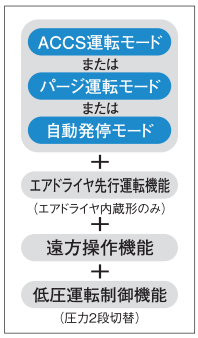
●大幅な省エネ·節電効果を発揮するACCS制御タイプ。

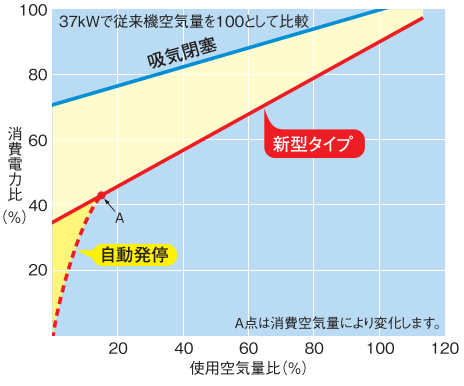
■先進技術を満載したワイドバリエーション

制御方式 kW	3.7	5.5	7.5	11	15	22	37	55	75
インバータ+パージアンローダ+自動発停			●	●	●	●	●	●	●
ACCS+パージアンローダ+自動発停	●	●	●	●	●	●	●	●	●

省エネ機構

▶ACCS+パージ制御+自動発停
アンロード(パージ)開始圧力が最大0.06MPa下がることで、約3%の電力が節電できます。





▶自動発停機能
始動時のドレン除去運転終了後、消費空気量が減少した場合、パージ運転時に停止時間を予測し停止可能な場合、吐出し圧力を一旦上昇させることで停止時間を長くして省電力を図るとともに、再始動時のモータ負荷を軽減します。

▶ACCS(圧力幅自動調整制御)
消費空気量に応じて、アンロード開始圧力を自動的にアップ·ダウンして省電力化を図ります。

▶パージ制御(容量制御)運転
消費空気量が減少し、パージ運転移行負荷率を下回り一定時間が経過すると、パージ運転に移行することで省電力化を図ります。



MAS8ED-C



MAS11VD-C

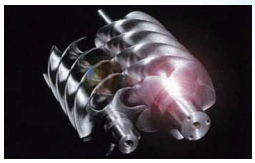


MAS22VD-E

特　長

▶クラス最大級の吐出し空気量（15~75kW）

新型のスクリュ歯型（雌6×雄5）により、出力トップクラス（従来機比最大15%アップ）の吐出し空気量を供給します。

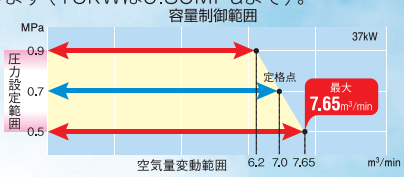


▶周囲温度50℃対応（15~75kW）

クーラ、ファンの冷却系統やエアドライヤ性能の向上により、周囲温度50℃まで運転可能です（4~11kWは45℃）。

▶超ワイドレンジ制御（15~75kWインバータ仕様）

●設定圧力を下げることで最高回転速度を上昇させ空気量をアップ。
●吐出し圧力を最大0.9MPaまで設定可能で、設定圧力に合わせて回転速度を自動調整します。定格圧力より高い圧力が必要な場合でも、パネル上で簡単に設定できます（15kWは0.85MPaまで）。



構　造

▶3BOX構造（15、22、37kW）

冷却効果、防音効果に優れた3BOX構造を採用。コンプレッサ室とドレン室を完全に分離することで、エアドライヤの温度上昇を防止します。

▶コンパクト設計

機械背面には吸気口がなく、基本的なメンテナンスは正面および右側面からできる構造なので背面を壁に付けて設置できます。また、エアドライヤを内蔵したコンパクトな薄型設計です。

▶セーブメンテナンス

●防塵フィルタを標準装備。
●湿気、塵や埃に強い全閉モータを搭載（22~75kW）。
●煩わしい毎日のドレン抜きが不要。

簡単操作

▶タッチパネルモニタ（22~75kW）

フルカラーで視認性に優れた5.7インチのタッチパネルを採用。リアルタイムの運転状態やビジュアル表示の系統図で、状況などの確認が可能です。
また、運転記録、アラーム履歴や各種設定などのチェックや変更なども簡単にできます。



インバータ+パージ+自動発停式	エアドライヤ内蔵形	MAS8VD-C	MAS11VD-C	MAS15VD-E	MAS22VD-E	MAS37VD-E	MAS55VD-E	MAS75VD-E
	エアドライヤなし	ー	MAS11V-C	MAS15V-E	MAS22V-E	MAS37V-E	MAS55V-E	MAS75V-E
圧縮機	圧縮機形式	スクリュ回転形1段圧縮油冷式						
	吐出し空気量 m³/min	1.05[1.25-10.5]	1.65[1.9-1.5]	2.6[3.0-2.35]	4.2[4.7-3.75]	7.0[7.65-6.2]	10.4[11.8-9.1]	14.2[16.1-12.5]
	吐出し圧力 MPa	0.83[0.5-0.83]	0.7[0.4-0.83]	0.7[0.5-0.85]	0.7[0.5-0.9]			
	圧力制御	インバータによる一定圧力制御						
	容量制御	インバータ制御						
	吸込条件	大気圧 2~40℃						
	初期充填潤滑油量 L	5	8		13	18	41	42
	吐出し管径 B	Rc3/4B	Rc1	R1		R1 1/2[R1 1/4]	R2	
原動機	形式	全閉外扇三相かご形誘導			全閉永久磁石型三相同期			
	定格出力 kW	7.5	11	15	22	37	55	75
	周波数 Hz	50/60共用						
	電圧 V	三相200/三相200・220						
	極数 P	4			6			
	始動方式	インバータ						
エアドライヤ	入力値 (50/60Hz)kW	0.28/0.30・0.32(0.4)	0.52/0.60・0.61	0.51/0.58・0.6	1.19/1.47・1.50	1.1/1.3・1.3	1.7/2.1・2.1	2.3/2.7・2.7
	出口空気露点 ℃	10(圧力下)						
	冷媒	R-134a	R407C			R410A		
	冷媒充填量 g	280	300		400	1,050		1,550
外形寸法 (全幅×奥行×高さ)mm		1,045×730×1,050	1,160×670×1,200	1,160×670×1,270	1,380×780×1,420	1,620×890×1,530	2,450×1,150×1,570	2,450×1,150×1,570
質量 kg		330	397[362]	520[495]	540[500]	820[750]	1,345[1,250]	1,500[1,370]
騒音値 dB(A)		56		58	57	59	58	62

ACCS+パージ+自動発停式	エアドライヤ内蔵形	MAS4ED-5/6C	MAS6ED-5/6C	MAS8ED-5/6C	MAS11ED-5/6C	MAS15ED-5/6E	MAS22ED-5/6E	MAS37ED-5/6E	MAS55ED-5/6E	MAS75ED-5/6E
	エアドライヤなし	ー	ー	ー	MAS11E-5/6C	MAS15E-5/6E	MAS22E-5/6E	MAS37E-5/6E	MAS55E-5/6E	MAS75E-5/6E
圧縮機	圧縮機形式	スクリュ回転形1段圧縮油冷式								
	吐出し空気量 m³/min	0.42	0.67	1.0	1.5	2.65	4.1	6.9	10.2	13.9
	吐出し圧力 MPa	0.83				0.7				
	吸込条件	大気圧 2~40℃								
	初期充填潤滑油量 L	2.5	3.5	5	8		13	20	41	42
	吐出し管径 B	Rc3/8	Rc3/4		R1			R1 1/2 [R1 1/4]	R2	
原動機	形式	全閉外扇三相かご形誘導								
	定格出力 kW	3.7	5.5	7.5	11	15	22	37	55	75
	周波数 Hz	50/60								
	電圧 V	三相200/三相200・220								
	極数 P	2	4							2
	始動方式	直入					スターデルタ(3コンタクタ)			
エアドライヤ	入力値 (50/60Hz)kW	0.27/0.25・0.28	0.27/0.29・0.31	0.28/0.30・0.32	0.52/0.60・0.61	0.51/0.58・0.60	1.19/1.47・1.50	1.1/1.3・1.3	1.7/2.1・2.1	2.3/2.7・2.7
	出口空気露点 ℃	10(圧力下)								
	冷媒	R134a			R407C			R410A		
	冷媒充填量 g	140	280		300		400	1,050		1,550
外形寸法 (全幅×奥行×高さ)mm		760×510×750	900×580×900	950×630×1,050	1,160×670×1,200	1,160×670×1,270	1,380×780×1,420	1,620×890×1,530	2,450×1,150×1,570	
質量 kg		160	235	300	387[352]	505[480]	685[645]	990[920]	1,555[1,460]	1,670[1,540]
騒音値 dB(A)		56			58		57	59		62

●空気量は大気圧下、温度30℃の吸込み状態で換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。●騒音値は無響音室で正面1.5m、高さ1.0m全負荷状態の測定値です。●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。●省エネ効果を出すため空気タンクを設置してください。●当社純正オイル「SPオイル SPO」を必ずご使用ください。●エアドライヤ内蔵形の吐出し空気量は、ドレン吐出しにより約3~5%減少します。●質量の[ ]内はエアドライヤなし機種の値です。

屋外設置型パッケージスクリュコンプレッサ ODS

回　転　式
屋外仕様パッケージスクリュ
（空冷）
給油式

明治の屋外型空冷式パッケージスクリュコンプレッサODSシリーズ。
3.7kWから75kWまでインバーター仕様を含め豊富な機種をラインアップ。

屋外設置型

インバータ+パージアンローダ+自動発停式
11kW～75kW ODS11VD～75VD
ODS22V～75V エアドライヤなし

ACCS+パージアンローダ+自動発停式
3.7kW～75kW OS4ED～75ED
ODS11E～75E エアドライヤなし

■先進技術を満載したワイドバリエーション

制御方式 kW	3.7	5.5	7.5	11	15	22	37	55	75
インバータ+パージアンローダ+自動発停			●	●	●	●	●	●	●
ACCS+パージアンローダ+自動発停	●		●	●	●	●	●	●	●





屋外設置のメリット

▶コンプレッサ本来の性能を発揮
●夏場のオーバーヒートを回避。
●最適な設置環境を選択（涼しい・ダストが少ない・ミストが少ない）。
●温度上昇による空気量減少を防止。
●工場内の塵埃や工作機械の油煙を吸わない。

▶設置コストの大幅削減
●屋外に設置するとダクト・換気扇が不要。
●コンプレッサ室などの構造物が不要。
●空冷でドライヤ付きなので移設が簡単。
●負荷の近くに設置でき圧力損失を低減。
●屋外に設置できるので増設が容易（既設機の更新が不要）。

▶イージーメンテナンス
●オイルクーラ、アフタークーラの清掃が簡単。
●スピーディなオイル交換が可能。
●簡易脱着式大型ドアで日常メンテナンスが簡単。
●フルオープントップカバーを採用（3.7～15kW）。
●工場内の異物混入によるトラブルが減少。

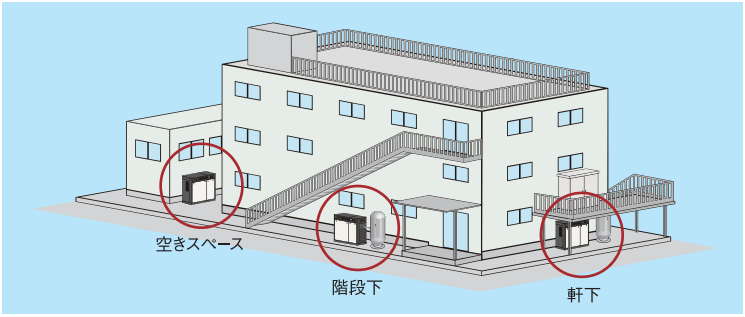
▶工場内環境の改善
●排熱はそのまま外気へ放出。
●工場内の空調に熱による影響を与えない。
●工場内にコンプレッサの音がこもらない。
●冷えた外気が空気源になるため圧縮効率アップ。

▶スペースの有効利用
●屋上にも設置可能。
●通路や階段下に設置可能。
●工場内のレイアウトの変更が不要。
●メンテナンススペースが確保しやすい。

▶豊富なオプション
●寒冷地の使用に対応。
●圧力変更、異電圧に対応。
●遠隔操作で室内から操作可能。

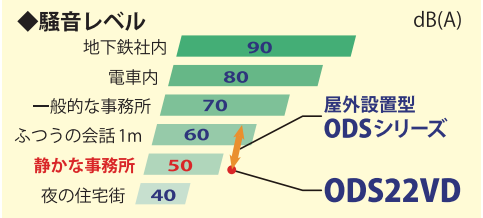
屋外設置例

通路、階段下などあらゆる場所に設置可能です。

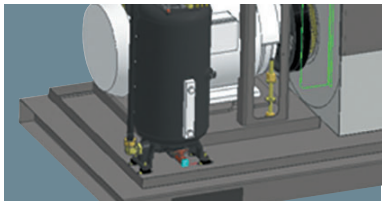


特　長

▶低騒音
吸入・排風ダクト構造を見直した低騒音エンクロージャの採用により、低騒音化を実現しました。



▶オイルフェンス機能（15～75kW）
万一、フレーム上に油が漏れた場合には、オイルフェンスにより外部への油の流出を防止します。



※すべての油漏れを保証するものではありません。

構　造

▶屋外専用ボンネット採用（機内への雨水の侵入を最小限に食い止める専用ボンネットを採用しています。）

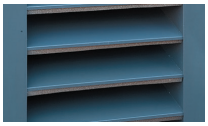
■特殊シール
トップカバー、ドアのシールには自動車同様の差込シールを採用。さらに堤防構造で雨水をブロック。

■防水ワッシャ&ステンレスボルト
ボルトには錆にくいステンレス製を採用。15～75kWのトップカバーにはボルト穴からの雨水の侵入を防ぐ防水ワッシャを採用（3.7～11kWのトップカバーはボルトレス）。

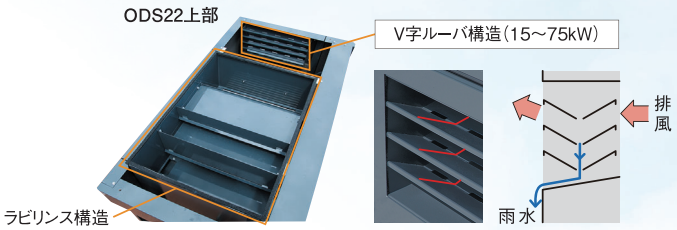
■ルーバ構造
冷却風の吸込み口には雨水が侵入しにくいルーバ構造を採用。







■レイントラップパッケージ
コンプレッサ側吸入・排気口にはラビリンス構造、ドライヤ側排気口にはV字ルーバ構造（15～75kW）を採用し、侵入した雨水の通り道を設けて機外に流れる構造に。また、ラビリンス構造、V字ルーバ構造により低騒音化も実現。

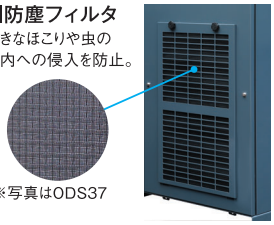


オプション

■寒冷地仕様
テープヒータ装着でドレン凍結を防止。



■防塵フィルタ
大きなほこりや虫の機内への侵入を防止。



■マルチダクト
積雪対策や排風方向を変更して音響対策が可能。



■遠隔監視システム
機械状態や稼働状況を遠隔で監視することが可能。



インバータ+パージ+自動発停式	エアドライヤ内蔵形	ODS8VD-C	ODS11VD-C	ODS15VD-E	ODS22VD-E	ODS37VD-E	ODS55VD-E	ODS75VD-E
	エアドライヤなし	—	ODS11V-C	ODS15V-E	ODS22V-E	ODS37V-E	ODS55V-E	ODS75V-E
圧縮機	圧縮機形式	スクリュ回転形1段圧縮油冷式						
	吐出し空気量 m³/min	1.05[1.25～1.05]	1.65[1.9～1.5]	2.65[3.0～2.35]	4.2[4.7～3.75]	7.0[7.65～6.2]	10.4[11.8～9.1]	14.2[16.1～12.5]
	吐出し圧力 [圧力設定範囲]MPa	0.83[0.5～0.83]	0.69[0.4～0.83]	0.7[0.5～0.85]	0.7[0.5～0.9]			
	圧力制御	インバータ制御+パージ制御+自動発停						
	容量制御	インバータ制御						
	吸込条件	大気圧 2～40℃						
	初期充填潤滑油量 L	5	8		13	18	41	42
	吐出し管径 B	Rc3/4	R1	Rp1	R1	R1 1/2[R1 1/4]	R2	
原動機	形式	全閉外扇三相かご型誘導			全閉永久磁石型三相同期			
	定格出力 kW	7.5	11	15	22	37	55	75
	周波数 Hz	50/60共用						
	電圧 V	三相200/三相200･220						
	極数 P	4			6			
	始動方式	インバータ						
エアドライヤ	入力値 (50/60Hz)kW	0.28/0.30･0.32	0.52/0.60･0.61	0.51/0.58･0.6	1.19/1.47･1.50	1.1/1.3･1.3	1.7/2.1･2.1	2.3/2.7･2.7
	出口空気露点 ℃	10+5（圧力下）※	10（圧力下）					
	冷媒	R-134a	R-407C			R-410A		
	冷媒充填量 g	280	300		400	1,050	1,150	1,550
外形寸法 (全幅×奥行×高さ)mm		1,130×780×1,130	1,320×700×1,240	1,320×700×1,310	1,590×850×1,570	1,840×960×1,630	2,590×1,250×1,750	
質量 kg		350	442[402]	565[530]	645[605]	945[875]	1,525[1,430]	1,680[1,550]
騒音値 dB(A)		56		58	54	58		61

ACCS+パージ+自動発停式	エアドライヤ内蔵形	ODS4ED-5/6C	ODS8ED-5/6C	ODS11ED-5/6C	ODS15ED-5/6E	ODS22ED-5/6E	ODS37ED-5/6E	ODS55ED-5/6E	ODS75ED-5/6E
	エアドライヤなし	—	—	ODS11E-5/6C	ODS15E-5/6E	ODS22E-5/6E	ODS37E-5/6E	ODS55E-5/6E	ODS75E-5/6E
圧縮機	圧縮機形式	スクリュ回転形1段圧縮油冷式							
	吐出し空気量 m³/min	0.42	1.0	1.6	2.65	4.1	6.9	10.2	13.9
	吐出し圧力 MPa	0.83			0.7				
	吸込条件	大気圧 2～40℃							
	初期充填潤滑油量 L	2.5	5	8		13	20	41	42
	吐出し管径 B	Rc3/8	Rc3/4	R1	Rp1	R1	R1 1/2 [R1 1/4]	R2	
原動機	形式	全閉外扇三相かご型誘導							
	定格出力 kW	3.7	7.5	11	15	22	37	55	75
	周波数 Hz	50/60･60							
	電圧 V	三相200/三相200･220							
	極数 P	2	4						2
	始動方式	直入				スターデルタ			
エアドライヤ	入力値 (50/60Hz)kW	0.27/0.25･0.28	0.28/0.30･0.32	0.52/0.60･0.61	0.51/0.58･0.60	1.19/1.47･1.50	1.1/1.3･1.3	1.7/2.1･2.1	2.3/2.7･2.7
	出口空気露点 ℃	10（圧力下）							
	冷媒	R-134a		R-407C			R-410A		
	冷媒充填量 g	140	280	300		400	1,050	1,150	1,550
外形寸法 (全幅×奥行×高さ)mm		860×560×780	1,070×670×1,130	1,320×700×1,240	1,320×700×1,310	1,590×850×1,570	1,840×960×1,630	2,590×1,250×1,750	
質量 kg		180	325	427[387]	550[515]	780[740]	1,100[1,030]	1,735[1,640]	1,820[1,690]
騒音値 dB(A)		56		58		56	58	59	61

●空気量は大気圧下、温度30℃の吸込み状態で換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。●騒音値は無響音室で正面1.5m、高さ1.0m全負荷状態の測定値です。設置環境（周囲の反響の影響等）により実際の据付状態では表示値より大きくなります。●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。●省エネ効果を出すため空気タンクを設置してください。●当社純正オイル「SPオイル SPO」を必ずご使用ください。●エアドライヤ内蔵形の吐出し空気量は、ドレン吐出しにより約3～5%減少します。●質量の[ ]内はエアドライヤなし機種の値です。※出口空気露点は雰囲気温度30℃の値です。

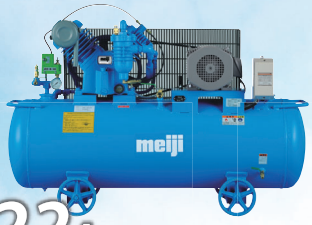
中圧二段式 GKH GKEH

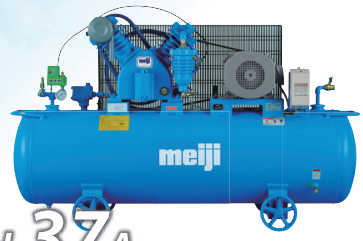
レシプロ式
タンクマウントタイプ
給油式
中圧

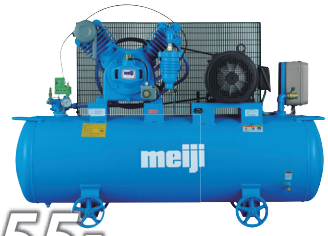
**1.37MPa{14kgf/cm²}という中圧専用コンプレッサで、
タイヤの充気・脱着、ガソリンスタンド等に適します。**

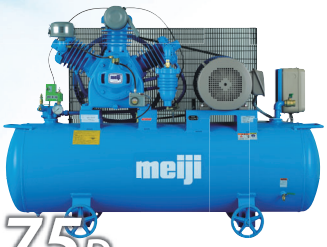
●連続運転と断続運転がワンタッチで切替できるエースコントローラを装備(GKHシリーズ)。
●モートルタイプ、エンジンタイプを用途に応じて選択。
●全閉外扇モーター標準装備。 ●オイルセンサー装備(GKH-55～110)。 ●アワメータ装備(GKHシリーズ)。

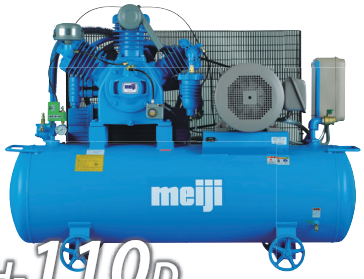
モートル


GKH-22A


GKH-37A

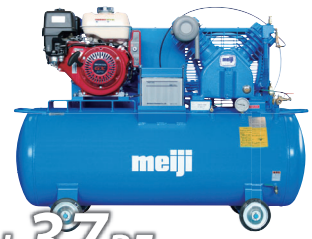

GKH-55F

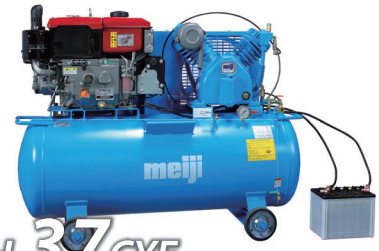

GKH-75D


GKH-110D

エンジン


GKEH-22AE


GKEH-37BE


GKEH-37CYE

●モートルタイプ(連続・断続運転切替式)

形　式	原動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空　気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機 本体形式
GKH-22A 5/6P	2.2{3}	1.18～1.37 {12～14}	225	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	155	G1/4×1、Rc1/2×1	1,350×510×935	188	74	BTH-22
GKH-37A 5/6P	3.7{5}		390		220		1,608×560×1,008	237	75	BTH-37
GKH-55F 5/6P	5.5{7.5}		640		260	G1/4×1、Rc3/4×1	1,660×600×1,165	312	77	BTH-55F
GKH-75D 5/6P	7.5{10}		790				1,660×600×1,180	333	78	BTH-75D
GKH-110D 5/6P	11{15}		1,140			G1/4×1、Rc1×1	1,660×620×1,234	430		BTH-110D

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。
●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

●エンジンタイプ(自動アンローダ式)

形　式	原動機 定格出力 PS	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	原動機 種別 燃料方式	空　気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質　量 kg	圧縮機 本体形式
GKEH-22AE	3	1.18～1.37 {12～14}	215	空冷ガソリン	150	G1/4×1、Rc1/2×1	1,310×520×929	183	BTH-22E
GKEH-37BE	5		395		213		1,380×610×1,085	228	BT-37
GKEH-37CYE	5			水冷ディーゼル			1,380×610×1,070	304	

●セル付が標準となっております。 ●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

ブースタコンプレッサ GB GBHP

meiji

必要なところだけ効率よく昇圧するため、消費電力の節減。
配管端末の圧力降下防止。スポット的に高圧空気（最大3.5MPa）を供給。

レシプロ式
ブースタタイプ
タンクマウント/パッケージ

●吸込み圧0.29～0.98MPa{3～10kgf/cm²}から昇圧するため、小さなコンプレッサで大きな吐出し空気量が得られます。
●吸込み防塵機構採用、またピストンピン、クランクピンにニードルベアリングを使用し耐久性が向上。
●配管圧力からの圧縮空気をブースタコンプレッサに直接吸入するため、通常の吸入音がなく低騒音で、スポットコンプレッサに最適。
●3.5MPaクラスにおいてトップクラスの吐出し空気量、低振動、低騒音、省スペース（パッケージタイプ）。
●充実したレーザー加工機用とブロー成型機用のブースタコンプレッサをラインアップ（※詳細はブースタコンプレッサ専用カタログを参照ください）。



GBH-5548A



GBHP-1148B



GBHP1148-30A

形式	原動機定格出力 kW{PS}	概略消費電力 kW	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吸込圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取入口 空気取出し口	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式
●タンクマウントタイプ												
GBL-3748A 5/6P	3.7{5}	2.3	0.78～0.98 {8～10}	0.29～0.59 {3～6}	640～1,250	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	159	Rc3/4	1,385×612×910	201	—	BB-482A
GBL-5565A 5/6P	5.5{7.5}	4.6			1,100～2,200					238	—	BB-652A
GB-3748A 5/6P	3.7{5}	3.2	1.18～1.37 {12～14}		610～1,200				1,385×612×910	201	—	BB-482A
GB-7565A 5/6P	7.5{10}	6.4			1,060～2,050					249	—	BB-652A
GBH-5548A 5/6P	5.5{7.5}	4.3	1.67～1.96 {17～20}	0.49～0.88 {5～9}	960～1,780		150		1,410×555×910	335	—	BB-482A
GBH5548-S 5/6P	5.5{7.5}	3.6	2.25～2.45	0.39～0.69	500～960	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	150	Rc3/4	1,410×555×910	340	—	BB-482S
GBH5548-M 5/6P	5.5{7.5}	3.8	2.25～2.45	0.39～0.59	590～930					340	—	BB-482S
GBH5548A-* 5/6P	5.5{7.5}	5.2	2.25～2.45	0.49～0.88	910～1,700					335	—	BB-482A
GBH7548A-* 5/6P	7.5{10}	5.8	2.64～2.94	0.59～0.88	1,060～1,650					338	—	BB-482A
●パッケージタイプ												
GBHP-1148B 5/6P	11{15}	10	低圧:0.5～0.6 高圧:3.2～3.5	0.6～0.98	2,550 (IN:0.98MPa)	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	低圧:7 高圧:134	Rc3/4	1,380×900×1,550 (748)	680	63	BB-483A
GBHP1148-30A 5/6P		9	低圧:0.4～0.5 高圧:2.7～3.0	0.5～0.98	2,660 (IN:0.98MPa)		低圧:7 高圧:145	Rc3/4	1,380×900×1,550 (748)	628	63	

●吐出空気量は、最高使用圧力の時に、吐き出される空気量を大気圧に換算したものです。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●最大圧力が2.45Mpa{25kgf/cm²}や2.94Mpa{30kgf/cm²}も別途製作しています。 ●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。 ●吐出し空気量は吸込圧力により変わります。 ●昇圧可能なガスは空気・窒素ガス・アルゴンガス（アルゴンガス仕様）です。

●節電効果はどれくらい?

明治のブースタコンプレッサを用いて動力用コンプレッサの圧力を下げると下記のような節電効果があります。

（例）220kW（300馬力）相当のメインコンプレッサの
圧力を0.69MPa{7kgf/cm²}から0.49MPa{5kgf/cm²}に下げて
GBH-5548Aのブースタコンプレッサを使うと年間120万円以上節約できます。

（式）入力……240kW－（216kW+4kW）=20kW

説明
240kW:300馬力コンプレッサの最高圧力（0.69MPa）時の入力。
216kW:圧力を下げた時（0.49MPa）の入力。
4kW:ブースタコンプレッサの入力。

節電費…20kW×20円×3,000時間／年≒1,200,000円／年

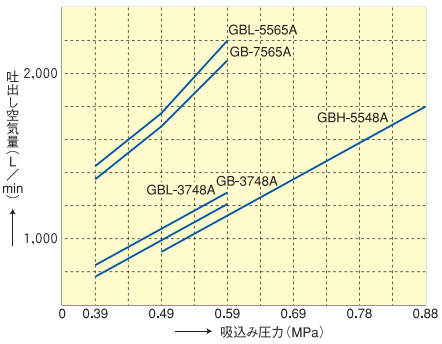
●電力費は1kW・h=20円として計算。

300馬力のコンプレッサが最高圧力で連続運転した状態と圧力を下げてブースタコンプレッサが連続運転した場合の比較です。

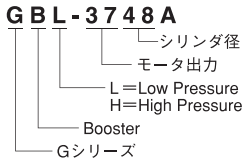
液状ドレンを吸込空気中に混入させないようにフィルタを設けてありますが、フィルタにドレンの発生が著しくある様な場合は、フィルタの前に冷凍式エアドライヤまたは空気タンクを設置して下さい。

■ブースタコンプレッサの選定表

吸込圧力0.29～0.59MPa{3～6kgf/cm²}で吐出圧力0.98MPa{10kgf/cm²}を求めた時の空気量。



■圧縮機形式



パッケージオイルフリーコンプレッサ APFM DPFM

レシプロ式
パッケージタイプ/
ドライヤ付パッケージタイプ
オイルフリー式

人と環境に優しく、高信頼で省エネ・省メンテナンスの コンパクトオイルフリーパッケージタイプ。

●オイル管理が不要で、排出ドレンにも油分を含まないオイルフリー仕様でクリーン環境の実現。
●吐出し空気量アップを図るため、冷却効果を高め、吸込み弁プレートを改良。
●バルブシートをオールステンレス化、新樹脂製のピストンリング採用、断熱材を成型したピストンピンの採用で信頼性の向上を実現。
●圧縮空気の使用状況を監視し最適な圧力に制御する事で省エネを図ります。
●オーバーホールは10,000時間(3.7～5.5kW 8,000時間)で500時間前からメンテナンス警報ランプが点灯。
●ヒートシールドピストンを採用し周囲温度45℃に対応(1.5～3.7kW)。



DPFM-R15



DPFM-R22



DPFM-R37

形式	原動機定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式	運転制御方式
APFM-R15 5/6P	1.5{2}	0.78～0.93 {8～9.5}	170	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	35	Rc3/8 止め弁×1 ゴムホース 呼び径φ12	745×620×1,190 (855×631)	146	55	BFOU-R15P	マイコン制御
APFM-R22 5/6P	2.2{3}		240					164		BFOU-R22P	
APFM-R37 5/6P	3.7{5}		415				850×680×1,220 (960×691)	200	57	BFOU-R37P	
APFM-55E 5/6P	5.5{7.5}		605		32	Rc1/2B×1 ゴムホース 内径φ12	850×805×1,230 (992) (1,274)	288	58	BFOU-55P	
APFM-75E 5/6P	7.5{10}	0.70～0.85 {7.1～8.7}	875					306	59	BFOU-75(P)	
APFM-110E 5/6P	11{15}		1,280				1,050×945×1,400 (1,173) (1,463)	428	62	BFOU-110P	

●エアドライヤ付

形式	原動機定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機相及び電源電圧 V	エアドライヤ 出口空気露点(圧力下)℃	エアドライヤ 相及び電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式	運転制御方式
DPFM-R15 5/6P	1.5{2}	0.78～0.93 {8～9.5}	170	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	35	Rc3/8 止め弁×1 ゴムホース 呼び径φ12	745×620×1,190 (855×631)	161	55	BFOU-R15P	マイコン制御
DPFM-R22 5/6P	2.2{3}		240							179		BFOU-R22P	
DPFM-R37 5/6P	3.7{5}		415						850×680×1,220 (960×691)	215	57	BFOU-R37P	
DPFM-55E 5/6P	5.5{7.5}		605				32	Rc1/2B×1 ゴムホース 内径φ12	850×805×1,440 (942) (1,484)	329	58	BFOU-55P	
DPFM-75E 5/6P	7.5{10}	0.70～0.85 {7.1～8.7}	875							342	59	BFOU-75(P)	
DPFM-110E 5/6P	11{15}		1,280						1,302×945×1,400 (1,468) (1,463)	485	62	BFOU-110P	

●吐出空気量は最高圧力時に吐出す空気量を吸込み状態(大気圧)に換算した値です。保証値は別途お問合せください。 ●エアドライヤからの吐出し空気量はドレン凝縮により圧縮機の吐出し空気量から約3～5%減少します。 ●パッケージには空気タンクのドレンを自動排出する機能が装備されており、ドレン排出時には吐出し空気量が約0.5%減少します。 ●騒音値は正面1.5m 全負荷、無響音室条件に換算した値です。運転条件が異なる場合や、周囲の反響を受ける実際の据え付け状態では、表示値より大きくなります。 ●エアドライヤ運転時の騒音値は、上表より1～2dB(A)増加します。 ●出口空気の露点は、周囲温度が30℃以下、最高圧力の場合の値です。 ●「ECOMODE」の効果を充分に発揮させ、省エネ運転するために推奨の空気タンクの設置をおすすめします。 圧縮空気貯留容積が確保できない場合は運転サイクルが短くなるため「ECOMODE」制御に設定していても「ノーマルモード」制御による運転となります。 ●内線規定より細い配線や運転時に電圧降下が2%以上となる長い配線は使用しないでください。またインバータおよび発電機など電圧が不安定となる電源での運転はしないでください。 ●外形寸法の( )内は突出部を含む値です。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●多量の空気を瞬時に必要とする場合などは別売りの空気タンクの設置をお奨めします。

オイルフリースクロールコンプレッサ DFS

meiji

オイルフリーだからクリーンエア、スクロールだから
静かな46dB(A)(1.5kWタイプ)。

回転式
パッケージスクロール
オイルフリー式
ドライヤ付

●2枚のうず巻き状の羽根(スクロール)が連続的に圧縮を行うため、振動や騒音をおさえ低騒音化を実現。
●オイルフリーですから油分を含まないクリーンエアが得られます。
●省メンテナンス、省エネルギー、ロングライフ設計。
●空気タンク内蔵。

●食品機械　●医療用機器　●化学・医薬用機器　●精密工業
●ゴルフ場・レジャー施設　●住宅密集地域の工場　●深夜・休日などのエア作業
●その他一般産業全般、室内でのあらゆるエア作業



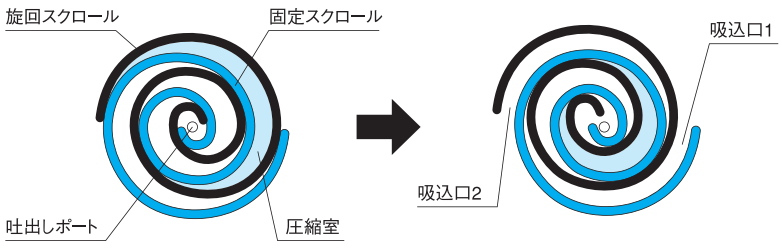
DFS-15C
DFS-22C



DFS-37A
DFS-55A

スクロールコンプレッサの圧縮原理

スクロール圧縮機では2枚のうず巻き状の羽根(スクロール)が互いに接しながら回転運動をして吸込み空気を圧縮する方法です。



形式	原動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	エアドライヤ 出口空気露点(圧力下)℃	エアドライヤ 相及び 電源電圧 V	空気タンク容積 L	空気取出し口	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機本体形式	運転制御方式
DFS-15C 5/6P	1.5{2}	0.64 ～0.83 {6.5～8.5}	160	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	31	Rc1/2	858×651×1,120 (940) (1,181)	151	46	BFS-22B	圧力スイッチ式
DFS-22C 5/6P	2.2{3}		245							159	47		
DFS-37A 5/6P	3.7{5}		400				34		997×737×1,095 (1,079) (1,156)	208	48	BFS-55A	
DFS-55A 5/6P	5.5{7.5}		600							232	51		

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。　●保証値については別途お問い合せください。　●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。
●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。　●エアドライヤからの吐出し空気量はドレン析出により上記の吐出し空気量から約3～5%減少します。　●エアドライヤが運転時の騒音値は上記より1～2dB(A)増加します。　●外形寸法の( )内は突出部含む値です。　●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●潤滑油を使用していないため、吐出し空気中、及び排水ドレン内の油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが油分が含まれています。

オイルフリー式 FOH FOK

レシプロ式
タンクマウントタイプ
オイルフリー式

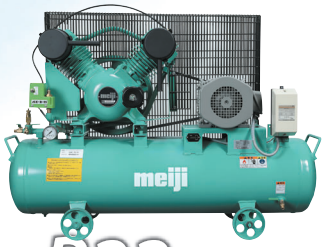
ハンディタイプからタンクマウントまで豊富なバリエーション。

●空気制御、化学・食品・医薬品の圧送・かくはん・空気補給、高級塗装、エアツール駆動、エア乾燥・除塵、タイヤ充気等、あらゆるところでお使いいただけます。



FOH-08A

※掲載写真は旧型です。



FOK-R22



FOH-R37



SIRE YELLOW



SIRE WHITE

●タンクマウントタイプ

形　式	原動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min (50/60Hz)	原動機 相及び 電源電圧 V	空気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機 本体形式	運転制御 方式
FOH-08AS 5/6	0.75{1}	0.78～0.93 {8～9.5}	75	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	38	1/4B×1 ゴムホース 内径φ6	864×385×781	68	69	BFOP-08	圧力開閉器式
FOH-08A 5/6P							864×367×781	65			
FOH-R15 5/6P	1.5{2}		170	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	70	G1/4×1	1,140×385×806	104	73	BFOP-R15	
FOH-R37 5/6P	3.7{5}		415		150	G3/8×1	1,490×456×919	189	76	BFOP-R37	
FOH-55A 5/6P	5.5{7.5}		605		170	3/8B×1 ゴムホース 内径φ9	1,610×477×998	231	75	BFOP-55	
FOH-75A 5/6P	7.5{10}	0.70～0.85 {7.1～8.7}	875		230	3/4B×1 ゴムホース 内径φ12	1,618×578×1,038	277	80	BFOP-75	
FOH-110A 5/6P	11{15}		1,280		260		1,833×665×1,146	359	82	BFOP-110	
FOK-R22 5/6P	2.2{3}	0.78～0.93 {8～9.5}	240	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	80	G1/4×2	1,240×399×920	133	77	BFU-R22(P)	連続・断続切替式

●ハンディタイプ

形　式	原動機 定格出力 kW	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min (50/60Hz)	原動機 相及び 電源電圧 V	空気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機 本体形式	運転制御 方式
SIRE YELLOW	0.75	2.3～2.7 (取出圧 1.1一般 2.5高圧)	65 0.7MPa時 38 2.3MPa時	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	4	標準クイックジョイント×1 高圧クイックジョイント×1	421×489×247	14	64	——	インバータ制御
SIRE WHITE	1.25	3.2～4.2 (取出圧 1.1一般 2.5高圧)	115 0.7MPa時 80 2.3MPa時		9	標準クイックジョイント×2 高圧クイックジョイント×2	450×317×363	13	62	——	

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。 ●周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●潤滑油を使用していないため、吐出し空気中、及び排水ドレン内の油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが油分が含まれています。 ●ハンディタイプは軽作業用の為連続運転には使用できません。

軽便式エンジンコンプレッサ GE

持ち運びが便利で、電気が引けない屋外作業に最適な
出張作業用コンプレッサです。エンジン駆動となっています。

エンジン駆動
軽便タイプ
タンクマウントタイプ
給油式

●スローダウン装置付で経済的、騒音も減少。
●小形双胴タンクで軽量・コンパクト、持ち運びが容易。
●圧力計は耐振用を使用。

ガソリンエンジン

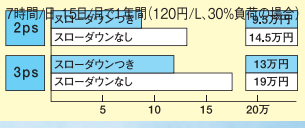
スローダウン装置

規定圧力になり、コンプレッサがアンロード運転になると同時に、エンジンの回転数を下げます。
燃費低減、エンジン、コンプレッサの耐久性向上に効果を発揮するとともに、騒音も大幅に下がります。
(GE-15ES、22DS、33CS)



■1年間の燃料代の比較

7時間/日、150日/年で1年間(120円/L、30%負荷の場合)




GE-15ES


GE-22DS


GE-33CS

形　式	原動機定格出力 PS	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機種別(始動方式)	空気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	圧縮機本体形式	運転制御方式
GE-15ES	2	0.59〜0.69 {6〜7}	205	空冷ガソリンエンジン(リコイル)	10	G1/4×1	965×444×598	71	GEO-2D	自動アンローダ式
GE-22DS	3		315			G1/4×2	965×444×537	77	GEO-3D	
GE-33CS	4.5		450		19		1,180×478×642	109	GEO-4.5C	

●S形はスローダウン装置(省エネタイプ)付です。 ●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

軽便式電動パワーコンプレッサ GEP

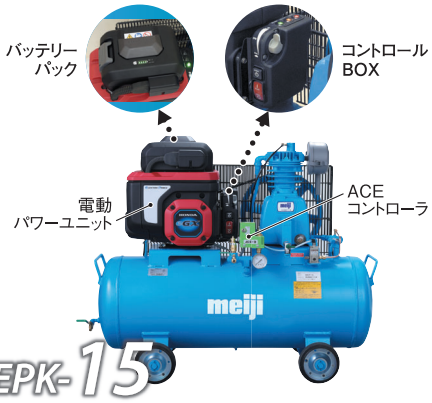
カーボンニュートラルに向けた取り組みとして、電動パワーユニット(e-GX)搭載、
簡単操作で使いやすく、ランニングコスト・メンテナンスを軽減します。

電動パワーユニット駆動
軽便タイプ
タンクマウントタイプ
給油式

●バッテリーによる駆動のため、作業場所・環境を選ばず使用が可能。
●CO_2、排気ガス排出無しのため室内・車載で安全に作業が可能。
●ランニングコスト・メンテナンスを軽減。
●ボタン操作で簡単始動、2Lタイプは延長コード2m付きで任意の場所へ取付可能。
●低騒音・低振動。耐水・耐震性能IP44相当。
●急速充電(バッテリーゲージ付)。

電動パワーユニット


GEPD-15



GEPK-15

① GEPK-15の空気タンク(90L)への充填時間

規定圧力	0.69MPa	0.8MPa
タンク充填時間(分:秒)	2:47	3:16
バッテリー消費(%)	12	13

② 連続運転時のバッテリー消費時間

原動機回転速度	0.69MPa	0.8MPa
1,800min⁻¹	約40.5分	約39.5分
2,700min⁻¹	約26.5分	約26分
3,600min⁻¹	約19.5分	約18.5分

③ 稼働率50%(ONロード:UNロード=50:50)の場合でのバッテリー消費時間

原動機回転速度	0.69MPa	0.8MPa
1,800min⁻¹	約60分	約59分
2,700min⁻¹	約35分	約34分
3,600min⁻¹	約24分	約23分

形　式	原動機定格出力 PS	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機種別(始動方式)	空気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	圧縮機本体形式	運転制御方式
GEPD-15	1.6	0.59-0.69	205	電動パワーユニット	10	G1/4×1	965×444×622	82	GNO-2C-EGX	連続運転式
GEPD-15 2L										
GEPK-15		0.6-0.8			90		1,040×492×890	121		連続・断続運転切替式
GEPK-15 2L										

●吐出し空気量は原動機回転速度3,600min⁻¹時の値です。 ●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。
●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

パッケージエンジンコンプレッサ APE APET

レシプロ式
軽便タイプ
パッケージ
ガソリン/ディーゼル

夜間作業も安心な防音・防振構造で、軽量・コンパクト設計の持ち運びに便利な出張作業用防音コンプレッサです。又、スローダウン装置付のため、抜群の経済性を発揮します。

- ●高性能OHCエンジン搭載、始動性がよく、燃料・オイルの消費量を低減（ガソリンタイプ）。
- ●上部パネルは全面開口でき、燃料の補給や点検が容易。
- ●防滴構造で少量の雨でも屋外使用が可能。

ガソリンエンジン

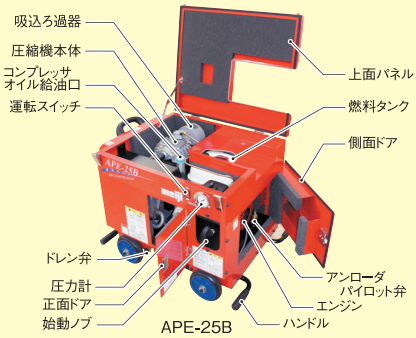


APE-25B



APE-25B STAL

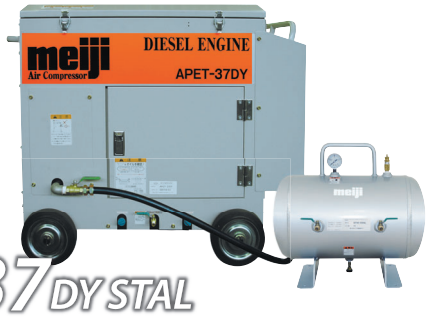
APE-25B



ディーゼルエンジン



APET-37DY



APET-37DY STAL

形　式	原動機定格出力 PS	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機種別（始動方式）	空気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	騒音値 dB（A）	その他
APE-25B	3.3	0.59～0.69 {6～7}	315	空冷ガソリン（リコイル）	5	G1/4×2	782×600×595	85	オンロード時 65 アンロード時 58	スローダウン装置付 オイルセンサ付
APE-25B STAL（ST-30ALR付）					5＋30（サブタンク）	G1/4×2（G1/4×1）		85＋8（サブタンク）		
APET-37DY	5	0.78～0.98 {8～10}	420	空冷ディーゼル（セルスタータ）	8	Rc1/2×1	1,005×730×835	162	オンロード時 67 アンロード時 59	スローダウン装置付 オイル警報装置付
APET-37DY STAL（ST-30ALY付）					8＋30（サブタンク）	Rc1/2×1（G1/4×2）		162＋8（サブタンク）		

●スローダウン装置を標準装備しています。●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合せください。 ●騒音値は正面7mにて全負荷時無響音室条件に換算した値です。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

中圧パッケージエンジンコンプレッサ APET

meiji

人と環境にやさしいパワフル パートナー。住宅地域の使用にも安心の防音・防振構造。
1.37MPa{14kgf/cm²}という中圧専用コンプレッサ。移動に便利な軽量・コンパクトな設計。

レシプロ式
軽便タイプ
パッケージ/定置式
ディーゼル

- ●欠油警報ブザー付の安心設計。しかもスローダウン装置付きで経済性も抜群。
- ●出張作業用に便利な軽便タイプ。
- ●ディーゼルエンジン搭載。

ディーゼルエンジン



APET37DY-140



APET37DY-140 ST



APET37DY140-2



APET37DY140-3

形　式	原動機定格出力 PS	制御圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	原動機種別（始動方式）	空気タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量（原動機付） kg	騒音値 dB(A)	その他
APET37DY-140	5	1.18～1.37 {12～14}	378	空冷ディーゼル（セルスタータ）	8	Rc1/2×1	1,005×730×835	162	オンロード時 67 アンロード時 59	スローダウン装置付 オイルセンサ付
APET37DY-140 ST（ST160A-140T付）					8＋160（サブタンク）	Rc1/2×1（Rc1）		162＋100（サブタンク）		
APET37DY140-2						G1/4×1、Rc1/2×1	1,371×730×1,217	292		
APET37DY140-3							1,560×730×1,196	302		

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。なお保証値については別途お問い合せください。●騒音値は正面7mにて全負荷時無響音室条件に換算した値です。
●圧縮空気は直接吸引したり、直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。　●周囲温度が2～40℃の場所にてご使用ください。　●APET37DY-140には必ずST160A-140（ST230A-140）形の空気タンクを併せてお使いください。　●車載時の運転は換気に充分注意してください。

圧縮機本体

一段圧縮機

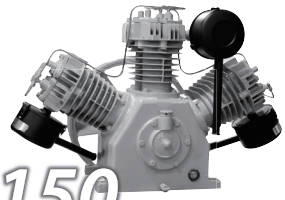
一段圧縮機の本体は各種機械への組込み用あるいは定置形用にご使用いただけます。


GHO-1C


GNO-2C


GNO-3C


BN-37A


BN-150

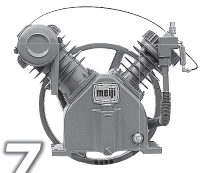
圧縮機本体形式	製品形式	原動機定格出力 kW{PS}	最高圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	圧縮機回転速度 min⁻¹(r.p.m)	オイル量 上限/下限 L	吐出し管径 B	プーリ 外径 mm	プーリ 溝形	プーリ 溝数	質量 kg	運転制御方式
GNO-1C	GN-08E	0.75{1}	0.98{10}	80	1,040	0.23/0.15	Rp1/2	240	A	1	18	連続
GNO-2C	—	1.5{2}		160	975	0.40/0.15		325		2	25	連断続
GNO-3C	—	2.2{3}		230	985	0.58/0.26					31	
GHO-1C	GH-08F	0.75{1}		80	1,040	0.23/0.15		240		1	17	断続
GHO-2D	GH-15B	1.5{2}		160	1,080	0.40/0.15		325			25	連断続
GHO-3DP	GH-22C	2.2{3}	0.85	235	985	0.58/0.26					29	
BN-37A	LW-37	3.7{5}	0.69{7}	510	500	1.50/1.00	Rp1	500	B	2	89	
BN-75A	LW-75	7.5{10}		1,080	600	2.20/1.53				3	126	
BN-150A	LW-150	15{20}		1,900	740	4.40/2.58					181	
GEO-2D	GE-15ES	{2}	0.69	205	1,260	0.40/0.15	Rp1/2	325	A	2	25	連続
GEO-3D	GE-22DS	{3}	0.98	230	985	0.58/0.26					29	
GEO-4.5C	GE-33CS	{4.5}	0.97	405	1,700	0.58/0.26					31	

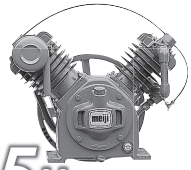
●BN-37A～150Aはオイルセンサ付です。

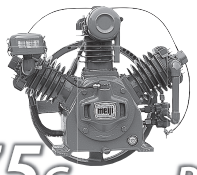
二段圧縮機

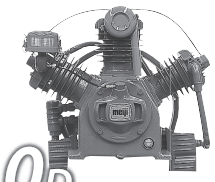
二段圧縮機の本体は冷却効果がよく、圧縮空気の体積効率も抜群です。

※掲載画像は旧型です。


BT-37


BT-55H

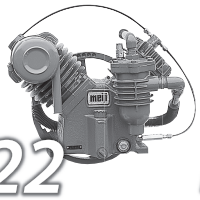

BT-75G

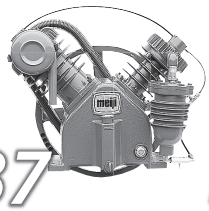

BT-110D

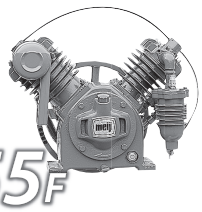
圧縮機本体形式	製品形式	原動機定格出力 kW{PS}	最高圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	圧縮機回転速度 min⁻¹(r.p.m)	オイル量 上限/下限 L	吐出し管径 B	プーリ 外径 mm	プーリ 溝形	プーリ 溝数	質量 kg	運転制御方式
BT-37	GK-37A	3.7{5}	0.98{10}	420	950	1.36/0.94	Rp1/2	400	A	2	50	連断続
BT-55H	GK-55E	5.5{7.5}		660	910	1.65/1.15	Rp3/4				63	
BT-75G	GK-75D	7.5{10}		840	870	1.80/1.20		500	B		83	
BT-110D	GK-110D	11{15}		1,360	945	3.20/2.30	Rp1				109	
BT-150CP	GK-150D	15{20}	0.88{9}	1,785	1,050	3.80/2.40					127	

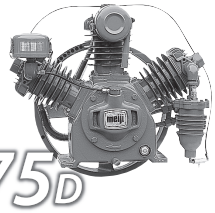
中圧二段圧縮機

中圧二段圧縮機の本体は冷却効率がよく、圧縮空気の体積効率も抜群です。その上、ドレン分離器の取付により、オイルの乳化を防止します。


BTH-22


BTH-37

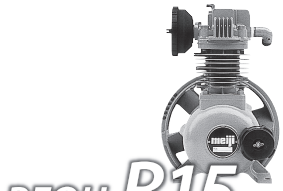

BTH-55F


BTH-75D

圧縮機本体形式	製品形式	原動機定格出力 kW{PS}	最高圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し空気量 L/min	圧縮機回転速度 min⁻¹(r.p.m)	オイル量 上限/下限 L	吐出し管径 B	プーリ 外径 mm	プーリ 溝形	プーリ 溝数	質量 kg	運転制御方式
BTH-22	GKH-22A	2.2{3}	1.37{14}	225	785	0.55/0.25	Rp1/2	325	A	1	41	連断続
BTH-37	GKH-37A	3.7{5}		395	850	1.36/0.94		400		2	54	
BTH-55F	GKH-55F	5.5{7.5}		560	900	1.65/1.15	Rp3/4				65	
BTH-75D	GKH-75D	7.5{10}		790	870	1.80/1.20		500	B		85	
BTH-110D	GKH-110D	11{15}		1,140	860	3.20/2.30	Rp1				109	

オイルフリー圧縮機　無給油式ですから、日常のオイル管理が不要です。





※掲載画像は旧型です。

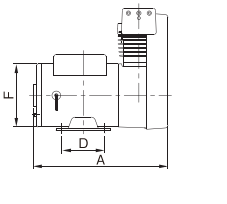


※掲載画像は旧型です。

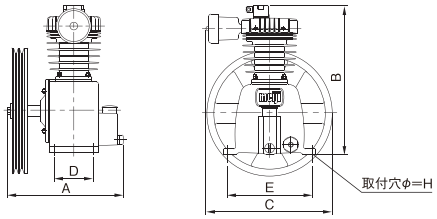
圧縮機本体 形　式	製品形式	原動機 定格出力 kW{PS}	最高圧力 MPa {kgf/cm²}	吐出し 空気量 L/min	圧縮機 回転速度 min⁻¹(r.p.m)	吐出し 管　径 B	プーリ 外　径 mm	プーリ 溝　形	プーリ 溝　数	質　量 kg	運転制御 方式
BF-04A	FH-04B	0.4{1/2}	0.83{8.5}	35/40 (50/60Hz)	1,445/1,740	Rp3/8	—	—	—	15.4	断　続
BFOP-08	FOH-08	0.75{1}	0.93{9.5}	75	920	Rp3/4	289	A	1	28	断　続
BFOP-R15	FOH-R15	1.5{2}	0.93{9.5}	170	890	M30×P1.5	341	B	1	27	断　続
BFOP-R37	FOH-R37	3.7{5}	0.93{9.5}	415	850	G1	399.2	3VX	1	50	断　続
BFOP-55	FOH-55A	5.5{7.5}	0.93{9.5}	605	860	Rp3/4	410.6	5V	1	70	断　続
BFOP-75	FOH-75A	7.5{10}	0.85{8.7}	875	915	Rp1	502	5V	1	80	断　続
BFOP-110	FOH-110A	11{15}	0.85{8.7}	1,280	900	Rp1	502	5V	1	105	断　続
BFU-R22(P)	FOK-R22	2.2{3}	0.93{9.5}	240	650	M26×P1.5	341	B	1	40	連断続

●圧縮機・本体寸法表

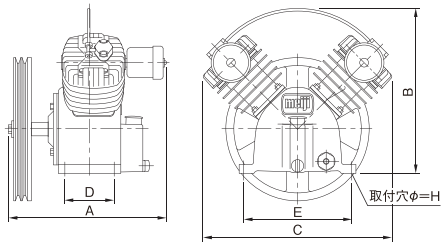
A図



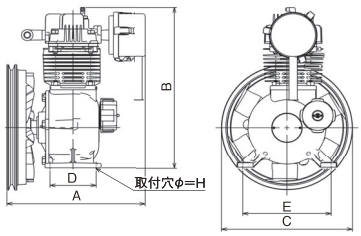
B図



C図



D図



E図

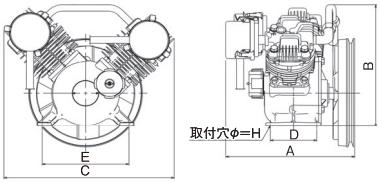


図	圧縮機本体 形　式	寸法 A	B	C	D	E	F	G	H	I
A	BF-04A	310	280.5	167	100	125	φ145	80	10	27
B	GNO-1C	263	319	286	82	190	—	—	9	—
B	GHO-1C	263	298	286	82	190	—	—	9	—
B	GNO-2C	300	386	327	100	220	—	—	11	—
B	GHO-2D	300	368	327	100	220	—	—	11	—
B	GEO-2D	300	386	327	100	220	—	—	11	—
C	GHO-3DP	359	313	428	112	245	—	—	11	—
C	GNO-3C	359	374	428	112	245	—	—	11	—
C	GEO-3D	320	374	428	112	245	—	—	11	—
C	GEO-4.5C	320	337	428	112	245	—	—	11	—
C	BN-37A	447	567	500	240	260	—	—	13	—
C	BN-75A	495	510	1,060	250	330	—	—	18	—
C	BN-150A	582	624	984	275	390	—	—	18	—
C	BT-37	375	435	510	120	300	—	—	11	—
C	BT-55H	483	505	603	130	320	—	—	11	—
C	BT-75G	475	540	710	160	330	—	—	11	—
C	BT-110D	499	574	771	170	350	—	—	11	—
C	BT-150CP	597	601	771	200	380	—	—	11	—
C	BTH-22	397	412	500	112	245	—	—	11	—
C	BTH-37	401	468	500	120	300	—	—	11	—
C	BTH-55F	483	505	603	130	320	—	—	11	—
C	BTH-75D	475	540	710	160	330	—	—	11	—
C	BTH-110D	499	574	771	170	350	—	—	11	—
D	BFOP-08	270	409	289	120	230	—	—	13	—
D	BFOU-R15P	364	436	341	120	230	—	—	14	—
D	BFOP-R15	364	426	341	120	230	—	—	14	—
E	BFOU-R22P	389	398	510	140	260	—	—	14	—
E	BFU-R22(P)	389	463	510	140	260	—	—	14	—
E	BFOU-R37P	426	444	565	150	280	—	—	14	—
E	BFOP-R37	426	418	565	150	280	—	—	14	—
E	BFOP-55	455	501	700	173	280	—	—	14	—
E	BFOU-75(P)	485	501	656	180	324	—	—	14	—
E	BFOP-75	485	470	656	180	324	—	—	14	—
E	BFOP-110	548	578	769	220	410	—	—	14	—

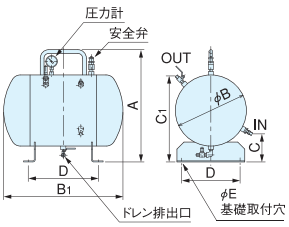
(mm)

省エネに最適。効率のよいエアの供給に。

●空気圧の多様な用途と高度な利用によってサブタンクの必要性が増えています。
これにこたえるのが30L～3,000Lの空気タンクです。
●空気出入口ソケットの高さに高低差を設け圧縮空気中の水分、油分や塵埃等の分離性が向上。
また流入時の共鳴音も低減。
●第一種ケレン（ショットブラスト）を施した高品位塗装であらゆる用途にマッチ。
●ステンレス（SUS304）仕様、内面塗装仕様やフランジタイプ、真空タンク相当品も製作可能。



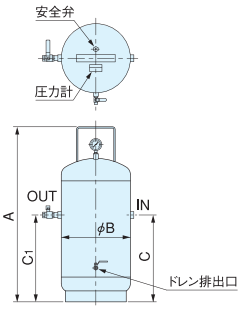
ST30A-100



ST30A-100



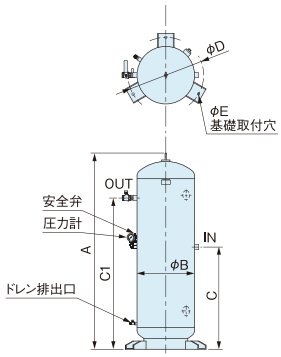
ST39-100



ST39-100



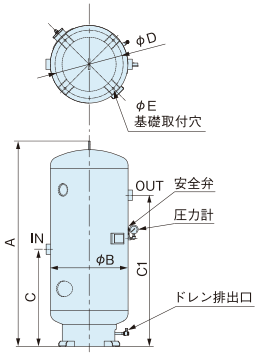
ST230D-100



ST95D-100～ST230D-140



ST600E-100



ST400F～ST3000D

空気タンクの選定

■計算によって選定する場合

●一定圧力を保持するための空気タンクの容量計算

V（m^3）：空気タンク容量
P_1（MPa）：空気タンク圧力
P_2（MPa）：必要吐出圧力
Q（m^3）：使用空気量（必要空気量－吐出空気量）
t（min）：使用時間／1分間当り
C（1/MPa）：換算定数

$$V=\frac{Q\times t}{(P_1-P_2)\times C}$$

計　算　例

機　　種：スクリュ37kW、0.69MPa（max.）
吐出空気量：6.1m^3/min
最大消費時条件
使用時間：15sec（＝15/60min）
必要吐出圧力：0.49MPa（空気タンクにて）
必要空気量：8m^3/min
換 算 定 数：10（1/MPa）
※上記の計算は、必要圧力の0.49MPaを確保するため、空気タンクの最低圧力を0.59MPaとしています（1MPa≒10.2kgf/cm^2）。

$$V=\frac{(8-6.1)\times\frac{15}{60}}{(0.69-0.59)\times 10}=0.475(m^3)$$

※0.475m^3=475L以上必要となります。

■経験的に選定する場合

●コンプレッサ出力

●2.2kW～3.7kW → 30L～100L
●5.5kW～7.5kW → 100L～200L
●11kW～15kW → 200L～400L
●22kW → 400L～600L
●37kW → 600L～1,000L
●55kW →1,000L～1,500L
●75kW →　1,500L～3,000L

■形式表示番号

ST 400 F - 100
内容積　改訂記号　常用使用圧力

■標準の自動アンローダ式でもエアの使用が断続的な場合には、必ずST形空気タンクをご使用ください。空気の温度が7～10℃低下し、また、省エネ効果もあります。



形式	内容積 L	常用使用圧力 MPa	接続口径 IN B	接続口径 OUT B	付属品 圧力計	付属品 ドレン弁	付属品 安全弁	付属品 空気弁×1ヶ	外形寸法 (mm) 高さ A	タンク径 φB	タンク幅 B_1	接続高さ IN C	接続高さ OUT C_1	基礎取付位置 φD	基礎取付穴 φE	質量 kg
ST30A-100	32	0.98	G1/4	G1/4 ボールバルブ	1/4B×50	G1/4	3/8B (SV-10B)	1/4B	480	304	510	120	365	300×250	4-φ10	20
ST39-100	39		Rp1/2	Rc1/2 ボールバルブ			1/4B (SV-02)	1/2B	756			378	378	—	—	24
ST95D-100	97				1/4B×60				1,204	350		700	900	460	3-φ15	50
ST160D-100	161		Rp1	Rc1 ボールバルブ			3/8B (SV-10B)	1B	1,464	406		800	1,100	550		75
ST160D-140	159	1.37					3/8B (SV-1015)		1,480							100
ST230D-100	227	0.98					1/2B (SV-15B)		1,542	470			1,200	610		116
ST230D-140	230	1.37							1,626	468						172
ST400F-100	400	1.0	Rc1 1/2	Rc1 1/2	3/8B×75	Rc1/2	1/2B (SV-15B)	ナシ	1,895	562	—	900	1,200	680	4-φ20	190
ST400F-140	400	1.4							1,872	618				730		270
ST600E-75	595	0.73	Rc2 1/2	Rc2 1/2					1,875	712			1,400	630		220
ST600E-100	595	0.98							1,900	718						310
ST800E-100	799						1B (SP-1A)		1,783	868			1,300	775		370
ST1000E-100	987								2,106			1,000	1,600			450
ST1200E-90	1,200	0.88							2,070	968			1,500	900		485
ST1500E-90	1,498								2,490				1,800			575
ST2000F-90	1,980								2,948	1,018			2,000			700
ST3000D-90	3,000		Rc3	Rc3					2,766	1,324				1,200		1,155

●ST400以上の機種は全てソケット止めです。　●上記以外の空気タンクや接続口径については別途お問い合わせください。　●1kgf/cm^2=0.098MPaとして換算しています。　●ステンレス（SUS304）仕様、内面塗装仕様やフランジタイプも製作いたします。　●ボイラー及び圧力容器安全規則に該当する第二種圧力容器です（ST95以上）。　●標準塗装色はグレー（マンセルNo.N-7）です。

冷凍式エアドライヤ DR DRC DRC-H

冷凍機を使って圧縮空気中の水分を強制的に除去し、クリーンなエアを供給しますので、端末機器の寿命を伸ばします。



DR-6D



DRC-4D



DRC-22E

●DRC形（高温入気仕様）

形式	適用コンプレッサkW	処理空気量（大気圧換算）m³/min 50/60Hz	処理空気条件 入口空気圧力 MPa	入口空気温度 ℃	出口空気露点 ℃	周囲温度 ℃	使用条件 使用流体	入口空気温度 ℃	周囲温度 ℃	使用圧力 MPa	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	接続口径 B・A	電気特性 電源 V 50/60Hz	消費電力 kW 50/60Hz	電流 A 50/60Hz	装置細目 エアドライヤ 冷凍用圧縮機kW	冷媒	オートドレントラップ
DRC-3D S2	2.2	0.32/0.37	0.69	55	大気圧下−17 圧力下10	32	圧縮空気	5〜80	2〜45 ※1	0.2〜0.98	180×540×510	21	R1/2・15	単相200・220/200・220	0.24・0.28/0.26・0.29	1.4・1.6/1.3・1.3	0.3	R134a	フロート式 FD2NC-04
DRC-4D S2	3.7	0.47/0.53									240×600×510	26	R3/4・20		0.29・0.35/0.32・0.34	1.7・2.1/1.6・1.6	0.4		フロート式 FD2-04
DRC-6D S2	5.5	0.68/0.77									240×660×600	31			0.32・0.36/0.36・0.40	1.8・2.0/1.8・1.8			
DRC-8E	7.5	1.3/1.4									240×780×580	37			0.42・0.47/0.48・0.49	2.6・2.9/2.5・2.3	0.6		
DRC-11E	11	1.75/1.93									240×780×580	39	R1・25	三相200/200・220	0.63/0.75・0.78	2.5/2.5・2.5	0.8		
DRC-15E	15	2.2/2.6									240×870×580	42			0.69/0.78・0.87	3.0/2.8・3.0	0.85	R410A	
DRC-22E	22	3.9/4.5									300×960×900	68			1.21/1.48・1.48	4.7/4.8・4.6	1.5		フロート式 FD6-04
DRC-37E	37	6.1/6.5									330×990×1,100	84	R1 1/2・40		1.31/1.62・1.64	5.4/5.7・5.5	1.8		
DRC-55C	55	8.4/9.8						2〜80	2〜40		360×1,080×1,100	105	Rc1 1/2・40 ユニオン		2.07/2.60・2.60	8.6/8.9・8.9	1.5	R407c	フロート式 FD5-04

●D11〜55Cは遠隔端子付。 ●適用コンプレッサは上記条件による当社機の目安です。 ●保証値については別途お問い合せください。
※1 電源電圧±5%の場合。±10%では2〜40℃となります。

●DR形（標準入気仕様）

形式	適用コンプレッサkW	処理空気量（大気圧換算）m³/min 50/60Hz	処理空気条件 入口空気圧力 MPa	入口空気温度 ℃	出口空気露点 ℃	周囲温度 ℃	使用条件 使用流体	入口空気温度 ℃	周囲温度 ℃	使用圧力 MPa	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	接続口径 B・A	電気特性 電源 V 50/60Hz	消費電力 kW 50/60Hz	電流 A 50/60Hz	装置細目 エアドライヤ 冷凍用圧縮機kW	冷媒	オートドレントラップ
DR-3D	2.2	0.32/0.37	0.69	35	大気圧下−17 圧力下10	32	圧縮空気	5〜50	2〜45 ※1	0.2〜0.98	180×450×480	18	R1/2・15	単相100/100,110	0.17/0.19・0.20	1.9/1.9・1.8	0.2	R134a	フロート式 FD2NC-04
DR-6D S2	5.5	0.68/0.77									180×540×510	21		単相200・220/200・220	0.24・0.28/0.26・0.29	1.4・1.6/1.3・1.3	0.3		フロート式 FD2-04
DR-8D S2	7.5	1.0/1.2									240×600×510	26	R3/4・20		0.29・0.35/0.32・0.34	1.7・2.1/1.6・1.6	0.4		
DR-11E	11	1.75/1.93									240×660×580	33			0.44・0.49/0.52・0.53	2.6・2.9/2.6・2.4	0.6	R410A	
DR-15E	15	2.6/3.0							2〜45		240×780×580	39	R1・25	三相200/200・220	0.61/0.71・0.73	2.6/2.5・2.5	0.8		
DR-22E	22	3.9/4.5									240×870×580	42			0.65/0.79・0.79	3.0/2.8・2.9	0.85		フロート式 FD6-04
DR-37E	37	6.1/6.5									300×960×900	68	R1 1/2・40		1.16/1.41・1.41	4.5/4.6・4.4	1.5		
DR-55E	55	8.9/10.4		40							330×990×1,100	84	R2・50		1.30/1.63・1.60	5.3/5.7・5.4	1.8		

●15E〜55Eは遠隔端子付。 ●適用コンプレッサは上記条件による当社機の目安です。 ●保証値については別途お問い合せください。
※1 電源電圧±5%の場合。±10%では2〜40℃となります。

●DRC-H形（1.57MPa対応　高温入気仕様）

形式	適用コンプレッサkW	処理空気量（大気圧換算）m³/min 50/60Hz	処理空気条件 入口空気圧力 MPa	入口空気温度 ℃	出口空気露点 ℃	周囲温度 ℃	使用条件 使用流体	入口空気温度 ℃	周囲温度 ℃	使用圧力 MPa	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質量 kg	接続口径 B・A	電気特性 電源 V 50/60Hz	消費電力 kW 50/60Hz	電流 A 50/60Hz	装置細目 エアドライヤ 冷凍用圧縮機kW	冷媒	オートドレントラップ
DRC-37HE S2	3.7	0.36/0.42	1.57	55	圧力下10	32	圧縮空気	5〜80	2〜45 ※1	0.2〜1.57	240×660×600	32	R3/4・20	単相200・220/200・220	0.32・0.36/0.36・0.40	1.8・2.0/1.8・1.8	0.4	R134a	パイロット作動式 NH-503SR-15A
DRC-75HE S2	7.5	0.82/0.97									240×780×600	38	R1・25		0.42・0.47/0.48・0.49	2.6・2.9/2.5・2.3	0.6	R410A	
DRC-150HE	15	1.3/1.5									240×780×580	40	R1・25	三相200/200・220	0.63/0.75・0.78	2.5/2.5・2.5	0.8		

●適用コンプレッサは上記条件による当社機の目安です。 ●保証値については別途お問い合せください。
※1 電源電圧±5%の場合。±10%では2〜40℃となります。

ドレンクリーン（エアコンプレッサ用ドレン処理（油水分離）器） MDC

水質汚濁防止法油分濃度の排出基準（5mg/L）をクリアし、法律を遵守できます。
優れた性能（実測値1mg/L未満）、低いランニングコストで安心経営。
ドレン処理費を大幅に削減できます。
ISO14001（国際環境規格）の取得を応援します。

- ●電子式自動ドレントラップ対応。
- ●電源を使用していないためランニング費は吸着剤費のみ。
- ●500mg/Lのエマルジョン（乳化油）にも対応可能。
- ●シンプルな構造で省スペース化を実現。
- ●特殊吸着剤を使用（特許取得）。
- ●「美しく・錆びない」本体はオールステンレス。
- ●取付・設置が簡単、ワンタッチジョイントで接続。



MDC-22A



MDC-75A

廃棄物処理費の大幅な削減

◆廃棄物処理費（37kWスクリュコンプレッサ使用の場合）

- ●産業廃棄物処理費:25円／L
- ●年間平均ドレン量:4.8L／H
  （季節変動を加味した最大発生平均量換算）
- ●稼動時間:8時間／日
- ●稼働日:22日／月

25×4.8×8×22×12ヶ月＝253,440円/年

◆導入後のランニング費

- ●吸着材料費用:約3.6円／L（150mg/L時）

3.6×4.8×8×22×12ヶ月＝36,495円/年

経費削減額➡年間約21.7万円の削減になります。

ドレン最大発生量

条件:湿度70%、吸込空気温度30℃

出　力	夏季最大ドレン量
11kW	約1.9L/H（年間平均1.1L/H）
22kW	約4.9L/H（年間平均2.9L/H）
37kW	約8.2L/H（年間平均4.8L/H）
60kW	約13.1L/H（年間平均7.7L/H）
75kW	約16.5L/H（年間平均9.6L/H）
150kW	約33.0L/H（年間平均19.2L/H）

※夏季に比べ、春・秋のドレン発生量は約1/2、冬は1/3を目安としてください。

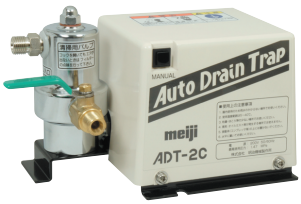
形　式	適用コンプレッサ kW	最大処理能力 L/H	使用最高圧力 MPa	処理水の油分濃度 mg/L	全処理量（150mg/L時） L	ドレン入力条件 温度 ℃	ドレン入力条件 送液方法	ドレン入力条件 油分濃度 mg/L	寿命の判断	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	全質量（処理槽質量） kg	接続口径
MDC-11A	11以下（総合計）	3	1.37	5以下（ノルマルヘキサン抽出物質、水質汚濁防止法油分濃度基準値）	約12,600	3～40	自動ドレントラップによる空気圧送方式（タイマー式電子ドレントラップ対応）	500以下	①水位ゲージによる ②処理水の油分濃度5mg/L以上	214×237×728	14	入口:エア用チューブφ12 出口:付属の排水用透明ホース（ワンタッチ取付）
MDC-22A	22以下（総合計）	6			約20,000					250×275×935	23（20）	
MDC-37A	37以下（総合計）	9			約33,600					315×341×935	36（33）	
MDC-60	60以下（総合計）	15			約54,500					430×455×1,000	60（53）	
MDC-75A	75以下（総合計）	18			約70,400					450×475×1,035	78（70）	
MDC-150	150以下（総合計）	36			約150,000					635×610×1,080	170（160）	

●全処理量は、油分濃度により変化します。上記は目安となる数字で、保証値ではありません。また、レシプロコンプレッサをご使用の場合は、スクリュコンプレッサに比べて吸着材の寿命が1/2程度になると思われますので注意してください。 ●吸着材の寿命は、コンプレッサの稼動時間、油分濃度により異なります。 ●冬季3℃以下になる場合、凍結防止策を行ってください。 ●なま油は絶対に投入しないでください。 ●放流できるドレン水の基準は水質汚濁防止法油分濃度により5mg/L以下ですが、各都道府県により基準値が異なります。

ADT形オートドレントラップ

ドレン処理に即効力。タイマ＋センサで残さず自動排出。

- ●不織布フィルタ付きで、本体寿命がさらにアップ。
- ●可変タイマでドレン量に対応した排出時間を設定可能。
  （ADT-3Cのみ。ADT-2Cは固定タイマです。）
- ●ドレン検知センサで溜まったドレンを残さず排出。
- ●付属品付で取り付け簡単。
- ●取付位置に関係なく残さず排出。
- ●マニュアルボタンによる作動チェック可能。



空気タンク用
ADT-2C

形　式	ADT-2C（空気タンク用）	ADT-3C（エアドライヤ・アフタークーラー・エア配管等用）
制御方式	1時間固定タイマ＋ドレン検知センサによるIC制御	可変タイマ（30、20、10、5、2分）＋ドレン検知センサによるIC制御
排出構造	シンクロナスモータ＋ボールバルブ	
取付方法	入口:G1/4B、出口:8φ	入口:G1/2B、出口:8φ
消費電力	AC200V　50/60Hz	
外形寸法	220（W）×126（D）×120（H）mm	
最高使用圧力	1.47MPa	0.98MPa
本体質量	2kg	

●可変タイマの初期設定時間は20分にしてあります。可変タイマを2分に設定してもドレンホースからドレンが溢れる場合は、ドレンの溜まりを多くするためにドレンホースを長くする等の対策が必要です。
●100V仕様もあります（ADT-21C、ADT-31C）。

ドレンタンカー

ドレン排出側には、ドレンタンカーをご使用ください。



形　式	MDT-2E
タンク容量	10L
ドレンホース接続径	G1/4×1
外形寸法	300（W）×150（D）×325（H）mm
本体質量	1kg

圧縮空気を量的、質的、圧力的に変えたりする、たいへん便利な補護機器です。

■MSL形ラインフィルタ

1ミクロン以上の固形物を除去。


MSL150B-04D


MSL400-10D

形　式	処理空気量 m³/min	ろ過度 μm
MSL75B-03D	0.35	1
MSL150B-04D	1.2	
MSL200B-06D	1.8	
MSL250B-10D	2.7	
MSL400-10D	3.9	
MSL700-14D	6.6	
MSL1000-14D	10.6	
MSL1300-20D	13.8	

■MSM形ミクロミストフィルタ

0.01ミクロン以上の固形物を除去。
さらに油分は0.01wt ppmの捕集効果。


MSM150B-04D


MSM400-10D

形　式	処理空気量 m³/min	ろ過度 μm
MSM75B-03D	0.35	0.01
MSM150B-04D	1.2	
MSM200B-06D	1.8	
MSM250B-10D	2.7	
MSM400-10D	3.9	
MSM700-14D	6.6	
MSM1000-14D	10.6	
MSM1300-20D	13.8	

■MSK形活性炭フィルタ

ベーパー状（臭い）のオイル粒子を吸着除去。

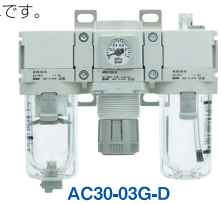

MSK150B-04


MSK400-10

形　式	処理空気量 m³/min	出口油分濃度 wt ppm
MSK150B-04	1.2	0.003
MSK200B-06	1.8	
MSK250B-10	2.7	
MSK400-10	3.9	
MSK700-14	6.6	
MSK1000-14	10.6	
MSK1300-20	13.8	

■AC形三点セット

エアフィルタ・レギュレータ・ルブリケータを組付け1つのセットにしていますから配管が簡単です。


AC30-03G-D

■AF形エアフィルタ

比較的細かい水分・ゴミを除却します。


AF30-03-D

形　式	最大流量 L/min	ろ過度 μm
AF10	180	5
AF20	1,400	
AF30	3,300	
AF40	5,300	
AF50	11,000	
AF60	12,000	

■AFM形ミストセパレータ

細かい水分・ゴミを除去します。


AFM30-03-D

形　式	最大流量 L/min	ろ過度 μm
AFM20	200	0.3
AFM30	450	
AFM40	1,100	

■AR形エアレギュレータ

圧力の調整が確実にでき、しかも安定性があります。


AR30-03E-D

形　式	最大流量 L/min	最高圧力 MPa {kgf/cm²}
AR10	125	1.0
AR20	800	
AR25	1,100	
AR30	1,500	
AR40	3,000	
AR50	10,000	
AR60	10,000	

■MSD形ドレンフィルタ

圧縮空気に含まれる水滴を除去するために使用します。エレメント・フロンガスを使用せず水滴分離率99%の高効率除去。


MSD150B-04D


MSD400-10D

形　式	空気処理 m³/min	ろ過度 μm
MSD75B-03D	0.35	5
MSD150B-04D	1.2	
MSD200B-06D	1.8	
MSD250B-10D	2.7	
MSD400-10D	3.9	
MSD700-14D	6.6	
MSD1000-14D	10.6	
MSD1300-20D	13.8	

■AD・FD形配管機器用オートドレンバルブ

配管途上や空気清浄器・ドライヤのドレンを自動排出します。


AD-5

形　式	接続口径 B
AD-5	Rc½
FD2-04	
FD6-04	
AD-402-04	

■HB形エアトランスホーマ

比較的細かい水分・ゴミを除去し、しかも圧力の調整ができ便利です。


HB-602

形　式	最大流量 L/min	最高使用出力 MPa	ろ過度 μm
HB-602	800	1.0	15
HBH-602	950	1.4	

■SFB-2000箱形防塵フィルタ

サイクロン方式と大形フィルタで過酷な粉塵環境でのコンプレッサ使用に最適。


SFB-2000

■DDL-840形防塵フィルタ

粉塵をシャットアウトし、コンプレッサにクリーンエアを供給します。


DDL-840

■GOS形オイルセンサ

潤滑油切れによるコンプレッサの焼付きを未然に防止するセンサです。


GOS-3BR


GOS-20B

形　式	備　考
GOS-3B	1.5～3.7kW（N型/LWは7.5kWも可）
GOS-3BR	
GOS-3BRK	5.5～7.5kW
GOS-3BMK-1	5.5/7.5kW（マイコン）
GOS-20B	15kW（N型/LWのみ）
GOS-20BR	
GOS-20BRK	11～15kW

Rは停止タイプ、Kは均圧管仕様。
R・K表示のないものはブザー警報タイプ。
※機種によってはアダプタ、Oリングが必要です。

■高圧フィルタ


AMHP910XA-06W

形　式	備　考
AMHP910X1-06W	ラインフィルタ 1μm
AMHP910XA-06W	ミクロミストフィルタ 0.01μm
AMHP910AC-06W	活性炭フィルタ

ブースターコンプレッサ用
最高使用圧力5MPa
※詳細はお問い合わせください。

■純正オイル

圧縮機の性能をフルに発揮させるために、専用の純正オイルをご使用ください。

■スクリュコンプレッサ用



長寿命オイルPAO
（合成潤滑油）

■レシプロコンプレッサ用



安全に関するご注意



■圧縮機の使用対象について

●このカタログに掲載の圧縮機の取扱い気体は空気のみです。空気以外の気体の圧縮には絶対に使用しないでください。（火災・破損などの原因になります。）

●呼吸器のエアー源や重要設備など直接人命に関わる機器には使用しないでください。（人体に重大な傷害を与える危険があります。）

●重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動により圧縮機が停止する場合や故障に備え、予備機やそれに替わる装置をご用意願います。

■据付け場所に関して

●本製品は屋内に据付けてご使用ください。雨がかかったり、蒸気など水分の発生する場所では使用しないでください。（火災・感電・各部の発錆・寿命低下の原因となります。）

●近くに爆発性・引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）・有機溶剤・爆発性粉じんおよび火気のない場所で使用してください。（火災・事故の原因となります。）

●アンモニア、酸、塩分、亜硫酸ガスなどの腐食性ガスのある場所では使用しないでください。（発錆・寿命低下・破損の原因になります。）

●セメント、砂、ほこりなど塵埃の多い場所では使用しないでください。（寿命低下・破損の原因となります。）

■ご使用に際して

●ご使用の前に**「取扱説明書」**をよくお読みのうえ，正しくご使用ください。 なお、誤って使用されますと発火事故・感電事故などの重大事故を起こす場合があります。

●製品の改造および部品の製造は絶対にしないでください。（破損・事故の原因となります。）

●空気タンクのドレンにも錆が含まれていますので、ドレンの排水は毎日実施願います。（ドレン抜きの目詰まりの原因となります。）

●圧縮機の吐出し空気の中には、大気中の塵埃や各種ガスおよびピストンリングの磨耗粉、空気タンクの鉄錆などが含まれていますのでご注意ください。

●本製品は、日本国内用として製造していますので、海外でのご使用はできません。
海外での使用機は別途ご相談ください。

■保守に関して

●定期的に保守点検、整備が必要です。**「取扱説明書」**に記載した点検、整備を必ず行ってください。
〔点検・整備を実施しないで運転を継続した場合、重大事故（破損など）にいたる場合があります。〕

■その他

●カタログに記載の仕様などは製品改良のため予告なく変更することがあります。

●設計変更により写真や仕様が一部製品と異なる場合があります。

ノズルからの噴出空気量（温度20℃時）

（単位:L/min）

ノズル口径 d mm	ゲージ圧力 P MPa{kgf/cm²}					
	0.2{2}	0.39{4}	0.49{5}	0.59{6}	0.69{7}	0.88{9}
0.2	1.1	1.9	2.2	2.6	2.9	3.6
0.4	4.4	7.3	8.8	10.2	11.7	14.6
0.6	9.9	16.4	19.7	23.0	26.2	32.8
0.8	17.6	29.2	35.0	40.8	46.6	58.2
1.0	27.5	45.6	54.7	63.8	72.8	91.0
1.3	46.5	77.1	92.5	107.8	123.1	153.8
1.5	61.9	102.7	123.1	143.5	163.9	204.7
2.0	110.0	182.6	218.8	255.1	291.4	363.9
3.0	247.5	410.7	492.3	573.9	655.5	818.8
3.4	317.9	527.6	632.4	737.2	842.0	1051.7
3.8	397.1	659.0	790.0	920.9	1051.9	1313.7
4.0	440.1	730.2	875.3	1020.4	1165.5	1455.7
4.7	607.6	1008.2	1208.5	1408.8	1609.1	2009.7
5.0	687.6	1141.0	1367.7	1594.4	1821.1	2274.5
6.0	990.2	1643.0	1969.5	2295.9	2622.4	3275.3
7.0	1347.7	2236.4	2680.7	3125.0	3569.3	4458.0
8.0	1760.3	2912.0	3501.3	4081.7	4662.0	5822.7
9.0	2227.9	3696.9	4431.4	5165.8	5900.3	7369.3
10.0	2750.5	4564.0	5470.8	6377.6	7284.4	9097.2
12.0	3960.7	6572.2	7878.0	9183.7	10489.5	13101.0
18.0	8911.5	14787.4	17725.4	20663.4	23601.4	29477.3
35.0	33693.1	55909.3	67017.4	78125.5	89233.6	11449.8

配線

1. 内線規定により適切な配線工事を行うと共に、過負荷保護装置を設置してください。
2. 配線最大長さを越える場合は1ランク太い配線を使用してください。
3. 配線は必ず保護管を使用し、配線が雨·オイル等に濡れないようにしてください。
4. 漏電·静電気等による事故防止のため、電気設備に関する技術基準に準じ、D接地工事をする義務があります。
5. 漏電遮断器容量は製造メーカーにより異なります。
6. 漏電遮断器の感度電流は30mAとなります。
7. 下表は内線規程（3705-10電動機回路の簡便設計）をもとにした参考値であり、すべての施工状態において安全が確保されるものではありません。施工状態に応じて電気工事の資格所有者が判断してください。

電動機出力 kW	電線最小太さ mm(sq)	配線最大長さ m	アース線最小太さ mm(sq)	漏電遮断器定格電流 A	電動機保護用漏電遮断器定格電流 A（注3）
0.2※	1.6(2.0)	18	1.6(2.0)	6.3	6.3
0.4※	1.6(2.0)	11	1.6(2.0)	10	10
0.75※	2.0(3.5)	6	1.6(2.0)	16	16
0.75	1.6(2.0)	56	1.6(2.0)	15	4
1.5	1.6(2.0)	32	1.6(2.0)	30	8
2.2	1.6(2.0)	23	2.0(3.5)	40	12
3.7	2.0(3.5)	24	2.0(3.5)	60	24
5.5	2.6(5.5)	29	2.6(5.5)	75	24
7.5	(14)	53	3.2(8.0)	125	32
11	(14)	38	3.2(8.0)	125	45
15	(22)	44	3.2(8.0)	125	75
22	(38)	53	(14)	175	90
37	(60)	10	(22)	225	150
55	(100)	10	(22)	400	225
75	(150)	10	(38)	600	–

注1: ※印は単相100V、他は三相200Vを示します。
注2: より線太さ単位がsq（スケ）またはmm²の場合は総面積（square:スクエア）で表示されています。
注3: 電磁開閉器を搭載していない機種は電動機保護用の遮断器を使用してください。

MEMO

エアコンプレッサ・スプレーガンの総合メーカー

●明治のコンプレッサ・関連機器
●明治のスプレーガン・関連機器

製品の詳細は各カタログをご覧ください。

URL https : //www.meijiair.co.jp



株式会社 明治機械製作所
MEIJI AIR COMPRESSOR MFG. CO., LTD.
本　　社 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号

お問い合わせはお近くの支店・営業所へ

東 京 支 店 〒135-0042 東京都江東区木場2丁目5番7号 KHビル5階
TEL 03 (3642) 0701　FAX 03 (3642) 3200
名古屋支店 〒468-0045 名古屋市天白区野並2丁目6番地
TEL 052 (896) 1921　FAX 052 (896) 6831
大 阪 支 店 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号
TEL 06 (6309) 8151　FAX 06 (6309) 8157
岡 山 支 店 〒703-8214 岡山市東区鉄160番地
TEL 086 (279) 2853　FAX 086 (279) 6460
福 岡 支 店 〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2-13-1 オフィスパレア仲畑X 2号室
TEL 092 (587) 1247　FAX 092 (502) 6129
仙台営業所 〒984-0031 仙台市若林区六丁目字南97番3-2
東インター斎喜ビル別館2階-F
TEL 022 (205) 0581　FAX 022 (205) 1998
広島営業所 〒731-0137 広島市安佐南区山本1丁目8番15号
TEL 082 (832) 2258　FAX 082 (832) 2289
金沢出張所 〒920-0062 石川県金沢市割出町646番地　百山ビル
TEL 076 (238) 6201　FAX 076 (238) 9662

安全上のご注意	●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 ●製品の改造および部品の製造は、機械の破損・事故の原因となりますので絶対にしないでください。

■お問い合わせは……

PRINTED WITH SOYINK
Trademark of American Soybean Association
●このカタログは、環境に配慮し、再生紙および大豆油インキを使用しています。
●記載事項は製品改良等のため予告なく変更することがあります。　●設計変更により、写真や仕様が一部製品と異なる場合があります。

250203KS